

2023年度 文献検索ガイド

大阪大学附属図書館 外国学図書館

★この資料のスライド内の解説テキスト内のURLは、各webページへのリンクになっています。

それではこれから文献検索ガイドを始めます。
これから卒業論文に取り組む皆さんに役立つ文献検索の方法をご紹介します。

本日の内容

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース（日）

文献の探し方③データベース（英）

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

このガイダンスの内容です。

まず、文献の探し方の基本について説明した後、詳しい探し方を4つに分けて説明します。

最後に、文献を実際に入手して読むための方法をいくつか紹介します。

この授業が終わったあとに、文献の探し方と入手方法、どちらも身に付けられるよう一緒にやっていきましょう。

卒論作成のプロセス

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

1. 興味関心の赴くままに情報を得る

2. 卒論テーマを決める

3. テーマを深める情報を探す

4. 研究の論点を決める

5. 論証を補強する情報を集める

6. 論証(執筆)する

では、卒論作成がどのようなプロセスで進むのか見ていきましょう。

最初に重要なのは、テーマを決めることです。これまでに勉強してきたこと、日々の生活の中で興味を持ったことなど、初めはぼんやりとしたもので良いので何かテーマを考えましょう。

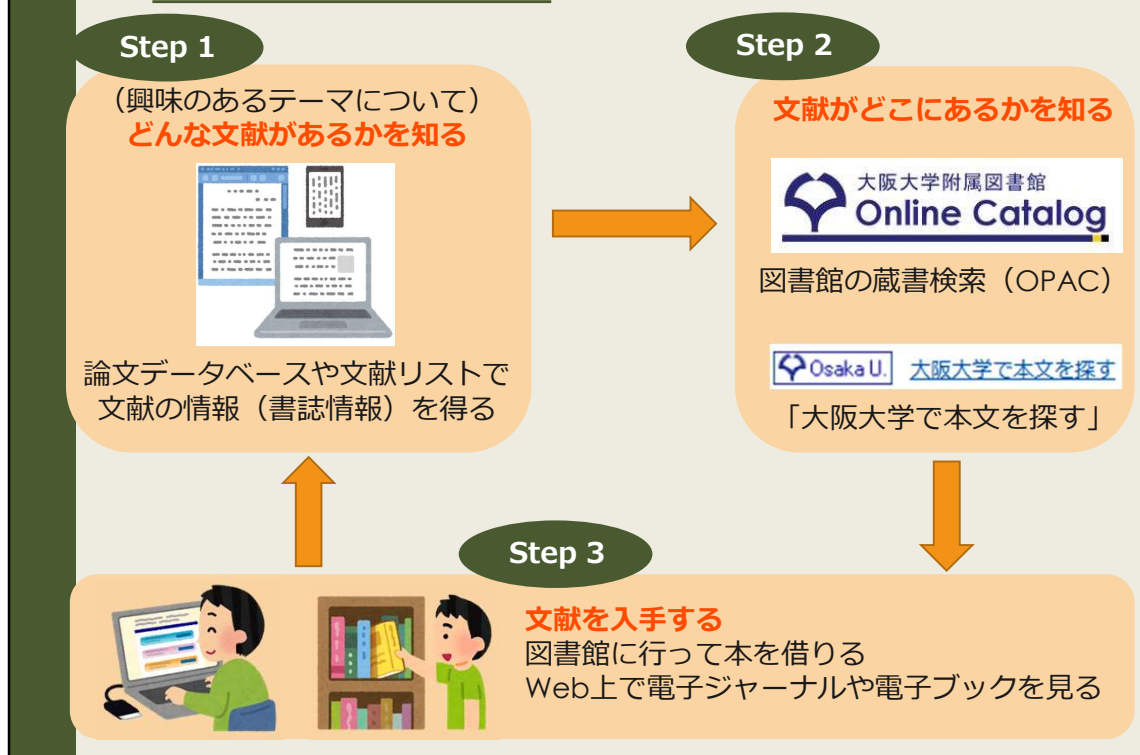
次に、ぼんやりとしたテーマを論文という形にするために、知識を深める必要があります。これまでの研究でどこまで明らかになっているのか、逆に、どこが明らかになっていないのか、誰よりも詳しくなるつもりで調べます。その中で、卒業論文にふさわしいテーマを見つけましょう。

論文の核となるテーマが決まったら、裏付けとなる情報を集め、執筆していくことになります。

論文作成はだいたいこのようなプロセスで進みますが、情報を集める中でテーマの見直しが必要になったり、執筆しながら必要な情報を集めたりと、引き返すことや同時進行することもあります。行き詰まって悩んだ時には、指導教員の先生に早めに相談しましょう。

また、卒論作成は皆さん自身で頑張るしかないところですが、3と5の「情報を探す・集める」部分は、図書館が手助けしますので、ぜひ有効活用してください。

文献検索の基本



こちらが探し方の基本的な流れの図です。卒論プロセスのどの段階でも、基本は同じです。

まずは、世の中に「どんな文献があるかを知る」ことから始まります。後ほど説明する論文データベースを使うなどして、探すときのキーワードとなる文献の情報、「タイトル・著者・刊行年」といった書誌情報を手に入れます。教科書などの参考文献リストを見る方法や、先生から紹介してもらうこともできるかもしれません。

次に、その文献を実際に読むには、文献がどこにあるかを調べなければいけません。それを調べるツールの一つに、図書館の蔵書検索OPACがあります。OPACと書いて、オーパックと読みます。これは「Online Public Access Catalog」の頭文字です。皆さんは3回生以上なので、きっと使ったことがありますよね？

最後の3ステップ目、ここには無料で入手できる方法しか載せていませんが、他にもお金を払って入手する方法があります。この後の説明で学んでいきましょう。

文献検索の基本

Step 1

(興味のあるテーマについて)
どんな文献があるかを知る



論文データベースや文献リストで
文献の情報（書誌情報）を得る

芋づる式
コース

出発点

人から教えてもらう
図書館で棚を眺める

本を読む
論文を読む

DB検索
コース

文献リストを見る

キーワードを集める

文献リストの資料を
図書館等で探す

キーワードで
論文データ
ベースを検索

文献検索の出発点としては、以下のような方法があります。

一つ目、人から文献の情報を教えてもらう（指導教員やゼミの先輩に、その分野の代表的な本や論文を教えてもらったり、シラバスの参考書欄を見たりする）
二つ目、図書館で棚を眺めて発見する（テーマ別に本が並んでいるので、興味のある分野の棚を眺めてみる）

どちらかの方法で、気になった本や論文をまず読んでみて、次のステップに進みましょう。

→「芋づる式コース」本や論文の最後に載っている参考文献リストから、芋づる式に新しい文献を発見する方法です。

→「データベース検索コース」興味のある分野の具体的な検索キーワードを得て、データベース検索で新しい文献を発見する方法です。

世の中にどんな文献（≒情報）があるか



文献検索の具体的な方法に入る前に、一口に文献や情報といっても、様々なメディアで発信されていることを押さえておきましょう。

この図は、世の中の情報が、最初に発表されてから時間が経つにつれて、だんだんとまとまった、信頼できる情報に変化していくことを示したものです。新型コロナウイルスの例で考えてみましょう。最初はTVやウェブで本当にいろいろな情報が出回っていましたが、新聞記者が取材や事実確認をしてから新聞でもう少し信頼できる情報が公開され、一般雑誌での特集が始まり、研究者が何か月にもわたる調査・実験をして学術雑誌に論文が発表されるようになりました。やがて積み重なった知見をもとに、図書や辞書、教科書に新型コロナウイルスに関する情報が掲載されるに至りました。このように、時間とともに、情報が公開される媒体は変化していきます。

そのため、探したい情報が、どのメディアに載っているかを意識して検索するツールを選ぶことが重要になってきます。

新聞記事を探しているのに、国語辞典を調べる人はいませんよね。探す文献と、それに合ったツールを使い分けることが大切だと覚えておきましょう。

目的に合った文献を探す

1. 興味関心の赴くままに情報を得る

2. 卒論テーマを決める

3. テーマを深める情報を探す

4. 研究の論点を決める

5. 論証を補強する情報を集める

6. 論証（執筆）する



また、自分が今、卒論作成プロセスのどの段階にいるのかによって、探すべき文献は異なります。

最初のほうなら、ウェブや新聞記事、図書だと『～を学ぶ人のために』というシリーズの入門書や、あるテーマを広く浅く取り上げている概説書などを読むと良いでしょう。

テーマが決まれば、専門的な研究書や論文を読むことになります。

作成終盤になってくると、自分でインタビューやアンケートを行ったり、統計書や白書を元にデータを集めたりする必要があるかもしれません。

段階ごとの目的に応じて、ふさわしい文献を探せるようになりましょう。

芋づる式に 文献を探す

文献検索の基本

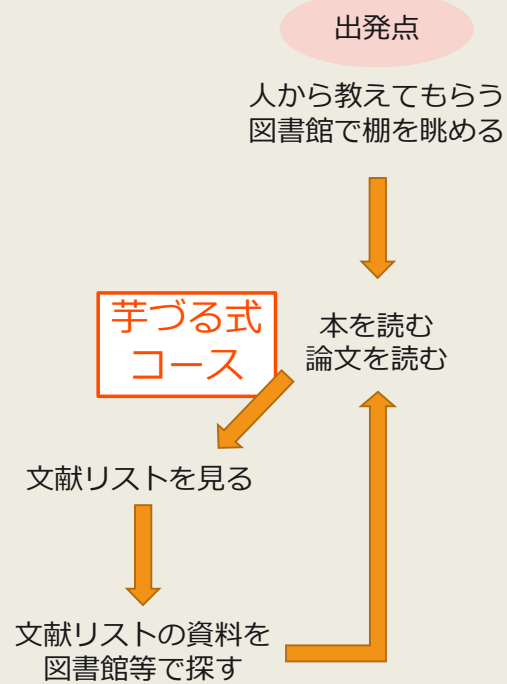
文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法



ではまず、芋づる式に文献を探す方法を紹介します。
ある文献で紹介されている本や論文を芋づる式に探していく方法です。

1.論文を書く際の心得

論文を書く時には心に留めておくべきことがあります。
AAAによると、2つの心得があり、その具体例として...

2.論文の書き方

... ...これについて、CCCは著書の中で次のように語っています。

[illegible]

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

つまり.....

3.参考文献

AAA著『●●●』

BBB著『▲▲▲』

CCC著『★★★』

論文の書き方について
もっと詳しく
知りたいから、
CCC著『★★★★』を
読んでみよう

学術的な図書であれば、書くにあたって参考にした資料や、引用した情報、関連のある文献が紹介されています。そのような文献を参考文献や引用文献といいます。

特に、『〇〇入門』や『〇〇概説』のような、初学者向けに書かれた図書には、より詳しく知りたい場合はこの文献を読みましょう、と書かれていることが多く、ガイドブックの役割を果たします。

これらの文献を芋づる式に読んでいくことで関連する資料を次々に見つけることができます。

仁田義雄 (2005) 『ある近代日本文法研究史』

↑
著者名

↑
出版年

↑
図書のタイトル

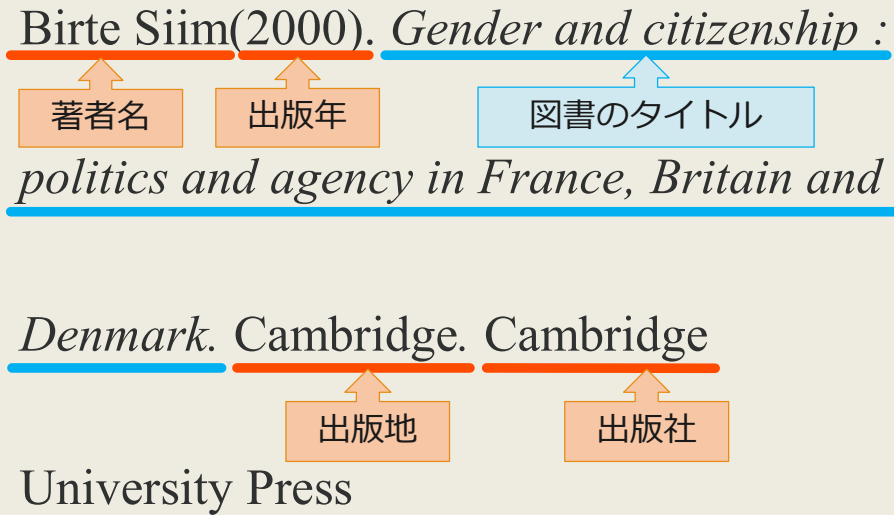
和泉書院

↑
出版社

引用文献は独特の形式で書かれているので、その読み解き方を覚えましょう。これは、和書（日本語の図書）の例です。引用文献の書き方は様々なスタイルがありますが、書くべき要素はだいたい決まっており、ここで挙げている「著者名、出版年、図書のタイトル、出版社」の4つが基本事項になります。一番大事な「図書のタイトル」は二重カギかっこで囲まれているのを覚えてください。

引用文献として紹介する時には、読者がその文献を読みたいと思った時に、辿り着けるようにしないといけませんね。なので、資料を特定するための情報を漏れなく書く必要があります。こうした資料を特定するための情報を、書誌（しょし）情報といいます。

ただ、ここに書かれている情報の中で、阪大OPACに入れて検索するとうまくヒットしないものがあります。どれだと思いますか？答えは「出版年」です。阪大OPACでは、それ以外の3つならキーワードとして検索できますが、出版年を検索ボックスに入力すると上手くヒットしないことがありますので注意しましょう。



これは、洋書（外国の言語で書かれた図書）の例です。

日本語とほぼ同じですが、外国の図書の場合は、出版社に加えて出版地も書かれることが多いです。また、日本語の図書の場合、二重カギかっこで囲まれていた図書のタイトルが、こちらでは斜めの書体で強調されています。斜めの強調がタイトルと覚えてください。

こちらOPACで検索する時は、出版年以外の情報で検索するようにしましょう。

引用文献の読み解き方 (日本語の論文)

Step 1

芋づる式
コース

遠藤織枝(2013)「中国女文字・ハングル・

著者名

年次

論文のタイトル

平仮名：その女性性を中心に」『日本語

雑誌のタイトル

学』32(11): 64-79

巻(号)

ページ

引用文献の中には、図書だけでなく雑誌に掲載された論文が紹介されていることもあります。こちらの読み解き方にも慣れておきましょう。
まずは日本語論文の例です。

図書と違うのは、論文のタイトルと雑誌のタイトルという2種類のタイトルが書かれていることです。この2つをしっかりと区別してください。二重カギかっこで囲まれているのが雑誌そのもののタイトルです。また、論文特有の情報として、雑誌の何巻何号の何ページ目に掲載されているか、というのも大事です。ちなみに巻と号の意味は知っていますか？基本的に、年が変わると「巻」が変わり、同じ年に出たものは「号」が増えていきます。この例で言うと、32巻11号は雑誌の創刊から32年めに出た巻で、毎月出る雑誌なので11月号が11号目になっています。

これは一例で、論文の引用文献としての書き方はかなり多くのスタイルがありますが、おおむね論文のタイトルは前に、雑誌のタイトルは後ろに書くのが一般的です。

では、OPACで検索する時はどの情報を入れれば良いでしょうか。

確実に覚えてほしいのは、OPACで検索できるのは雑誌のタイトルだけ、ということです。

たとえばカフェの特集を読みたくて情報誌をかうとします。その特集記事のタイトルでAmazonを検索しても、この情報誌は出てきませんね。このように、論文の著者名やタイトル、年次、巻号、ページといった情報は細かすぎるのでOPACに情報が登録されていません。

検索で使えるのは雑誌のタイトルだけです。ただ、雑誌のタイトルはシンプルなものが多く、検索結果に違う図書なども引っかかってきますので、絞り込み機能

で雑誌に絞って検索する、書名の完全形で検索するなど工夫しましょう。

引用文献の読み解き方 (外国語の論文)

Step 1

芋づる式
コース

Alexander, Anil **et al.** (2005) Aural and

著者名

著者名ではなく、
「他」を意味する言葉

年次

論文のタイトル

automatic forensic speaker recognition

in mismatched conditions. *Internat. J.*

"Journal"
の省略形

"International"の省略形

雑誌のタイトル

Speech, Lang. Law 12(2): 214-234

"Language"の省略形

巻(号)

ページ

最後は外国語論文の例です。斜めで強調されるのが今度は雑誌のタイトルとなりますので覚えてください。

こちらも日本語論文とほぼ同じ情報ですが、著者が3人以上の場合に「その他」を表すラテン語由来の「et al.」（エタル）が書かれたり、雑誌のタイトルが長い場合は省略形が使われるなど、慣れが必要かもしれません。

様々な論文を読んで、少しずつ慣れていきましょう。

例題：引用文献の読み解き方

- ▶ 授業で演習課題資料を配布された方は、
ここで例題を解いてみましょう。

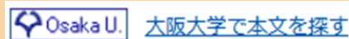
文献検索の基本

Step 2

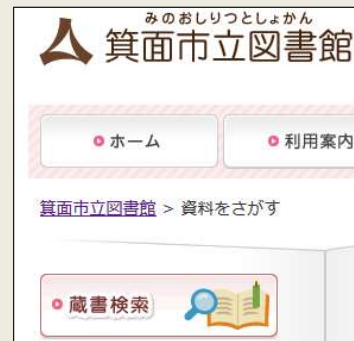
文献がどこにあるかを知る



オーバーバック
図書館の蔵書検索 (OPAC)



「大阪大学で本文を探す」



ここまでで、引用文献の情報を読み解けるようになりました。次は実際の文献を入手する方法です。

文献がどこにあるのかを知るためには、何をえばよいでしょうか。

まず最初に調べてほしいのは阪大の蔵書検索、OPACです。OPACでは、阪大で利用できる紙の資料のほか、電子ジャーナルも検索することができます。

「Osaka U. (大阪大学で本文を探す)」アイコンについては、便利な機能として後程ご紹介します。

他にも外国学図書館の2階にある箕面市立図書館の蔵書検索や、全国の大学の本をまとめて検索できるCiNiiBooks、国内で発行されたすべての出版物が集まる国立国会図書館の蔵書検索などがあり、どれもインターネット上で無料で使えます。

図書館で文献を探す 阪大OPACで本を探す

[大阪大学附属図書館Webサイト](http://www.library.osaka-u.ac.jp/)



では、OPACを使って探していきましょう。配布したPDFのこの青字をクリックすると阪大図書館のWebサイトに飛べます。PDFがない方や、手元にスマホしかない方は「阪大 図書館」とGoogle検索してみてください。

そして、外国学図書館にある、「英語」をタイトルに含む、一番新しい図書が何かを検索してみてください。

【操作例】

OPACの詳細検索で

- ・書名に左の語を含む：英語
- ・資料タイプ：図書
- ・所蔵場所：外国学図書館

で検索し、結果を「出版年（新しい順）」で並び替え。

【大阪大学附属図書館Webサイト】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/>

図書館で文献を探す 阪大OPACで本を探す

ようこそ ゲストさん

大阪大学附属図書館 Online Catalog

TOP Webサービス 新着案内 タイトルリスト 附属図書館 大阪大学リポジトリ 大阪大学

検索結果一覧に戻る [1/4] 次の詳細画面 →

<図書>
ある近代日本文法研究史 / 仁田義雄著
アル キンダイ ニホン ブンボウ ケンキュウシ
(研究叢書 ; 330)

出版者 大阪 : 和泉書院
出版年 2005.3
大きさ 268p ; 22cm
本文言語 日本語
書誌ID 2003642483
NCID BA71562434 CINI

「外国図●●」
と書いてあれば、
外国学図書館に
あります

図書は請求記号の
数字順に
棚に並んでいます

貸出中の図書を
予約したり、他
のキャンパスから
取り寄せたり
できます

EndNote Basic出力
Mendeley出力

このページのURL

配架場所	請求記号	資料番号	状態	利用注記	コメント	ISBN	予約/取寄	写取寄	公費eDDS	隣の本
総合図-書庫棟 研究用図書	815 NIT	0501708902				4757603037	予約/取寄	写取寄	公費eDDS	隣の本
文目録	815 NIT	0501712425	研究室			4757603037	予約/取寄	写取寄	公費eDDS	隣の本
外国図4階読架	815 433	0005501458				4757603037	予約/取寄	写取寄	公費eDDS	隣の本

では、検索結果の一覧から何かひとつ図書のタイトルをクリックしてみましょう。すると、詳細画面が出てきます。

上の部分にはそれはどんな図書かという書誌情報が、
下の部分にはその図書がどこにあるか、という所蔵情報が書かれています。

この図書を読みたい、と思ったら、配架場所でのどの図書館のどのエリアにあるかということと、請求記号をメモして探しにいきます。

「状態」欄が貸出中の場合は、「予約／取り寄せ」ボタンから予約しておくで返却された時に優先的に借りることができます。

また、他のキャンパスの図書館にあって直接行くことが難しい場合は、同じボタンから外国学図書館に取り寄せることもできます。

「状態」欄が研究室のときは各先生の研究室に置いてあり、図書館にはありません。ただ、一時的な借用を申し込むことは可能です。その方法はのちほどご紹介しますね。

なお、先生がご使用中などで借りられないこともあるのでそこだけご注意ください。

図書館で文献を探す 阪大OPACで本を探す

ようこそ ゲストさん

大阪大学附属図書館 Online Catalog

ヘルプ 入力補助 English

TOP Webサービス 新着案内 タイトルリスト 附属図書館 大阪大学リポジトリ 大阪大学

検索結果一覧に戻る

<図書>
ある近代日本文法研究史 / 仁田義雄著
アル キンダイ ニホン ブンポウ ケンキュウシ
(研究叢書 ; 330)

出版者 大阪 : 和泉書院
出版年 2005.3
大きさ 268p ; 22cm
本文言語 日本語
書誌ID 2003642483
NCID BA71562434 [CiNii](#)

CiNiiで詳細を確認
Tweet

この情報を出力する

印刷
メール送信
ファイル出力
EndNote Basic出力
Mendeley出力

このページのURL

キーワード検索できるもの

- ・図書のタイトル
- ・著者名
- ・シリーズ名
- ・出版者
- ・書誌ID (阪大図書館用のID)
- ・NCID (CiNii等で用いられるID)

所蔵情報を非表示

配架場所	巻次	請求記号	資料番号	状態	利用注記	コメント	ISBN	刷年	予約/取寄	複写取寄	公費eDDS	隣の本
総合図-書庫棟 研究用図書		815 NIT	10501708902				4757603037		予約/取寄	複写取寄	公費eDDS	隣の本
文日語		815 NIT	10501712425	研究室			4757603037		予約/取寄	複写取寄	公費eDDS	隣の本
外語図4階読架		815 433	90005501458				4757603037		予約/取寄	複写取寄	公費eDDS	隣の本

OPACには、ここに表示されている書誌情報がデータとして収録されています。こうしたデータのうち、キーワード検索の対象となるのが、先ほど紹介した「図書のタイトル、著者名、出版者」などです。出版年もデータとしては入っていますが、キーワード検索の対象ではないため、ヒットしなくなってしまうんですね。

図書館で文献を探す テーマで探す

件名：図書館のテーマを表す言葉

件名：BSH:論文作法

件名：BSH:論文作法で再検索したものと

では次に便利な探し方を2つご紹介します。

阪大OPACには図書の内容、テーマで探す機能があります。

1つ目が「件名（けんめい）」です。今開いている図書の詳細画面の下の方を見てください。

これは、その図書の主なテーマを、一定のルールに基づいて言葉で表したものです。図書館内で統一して使っているハッシュタグのようなものです。

中には件名が付いていない図書もありますが、件名がある場合は、リンクをクリックするとそのテーマに関連する図書を再検索できます。

たとえば「論文作法」だと「論文の技法」「論文の書き方」などいろいろな表現があってキーワード検索でもれなく探すのは難しいですが、件名を使えば検索したキーワードがタイトルに含まれていなくても、内容が関連するものを探せます。

隣の本：図書館の本棚をバーチャルで確認できる

外国図4階開架 836||270 15100275658 9

書誌詳細を非表示

別書名 標題紙タイトル: Academic writing
異なりアクセスタイトル: 英語論文の書き方: 入門

一般注記 文献あり

著者標目 迫, 桂 <サコ, カツラ>
徳永, 聡子 <トクナガ, サトコ>

件名 BSH: 英語 -- 作文 Q この組合せで検索
BSH: 論文作法
NDLSH: 論文作法

分類 NDC8: 836.5
NDC9: 836.5

巻冊次 ISBN: 9784766419214 ; PRICE: 2000

隣の本

同じ分類番号の前後20冊ずつを表示しています（異出状況は反映されていません）。

英語論文基礎表現 717 836 246 15100212107 外国図 2階開架	ネイティブが教える英 語の書き方とライティン グ / デビッド・セイ ン著 836 267 15100236502 外国図 2階開架	英語の表現 / 鶴山健 治, 山田敏弘著 836 246 15100241494 外国図 2階開架	英語論文の書き方入門 / 松村, 徳子 著 836 270 15100275658 外国図 2階開架	Advanced / Mary R. Colonna and Judith E. Gilbert 836 271 adv 15100296100 外国図 2階開架	Developing academic writing skills / by Ro byn Nager ; Lindsey Ri ley 836 272 15100287819 外国図 2階開架
---	---	--	---	--	---

もう一つの便利機能は、配架場所や請求記号が書かれている枠の右の方にあります。

「隣の本」というアイコンです。皆さんの画面でもクリックしてみてください。これは、図書館の本棚をバーチャルで確認できる機能です。図書館では、背表紙に貼ってある番号ごとに同じテーマの図書が近くに並ぶようにしているため、この機能を使うと、興味のある図書を見つけやすくなります。

図書館で文献を探す 阪大OPACで雑誌を探す

日本語学 / 明治書院 [編]
二ホンゴガク

巻次年月次 1巻1号 (1982.11)
出版者 東京：明治書院
出版年 1982-
大きさ 冊；21cm
本文言語 日本語
書誌ID 3001076715
NCID AN00007073

この情報を出力する
印刷
メール送信
ファイル出力
EndNote Online(R)

他の検索ツールで確認

配架場所
「外国図」と書いてあれば、外国学図書館にあります

所蔵巻号
ここに書いてある巻(号)は図書館に置いてあります

所蔵巻号をクリックすると、詳細が確認できます。

配架場所	所蔵巻号	年次	請求記号	コメント	複写取寄	公費eDDS
総合図	1-41,42(1)+	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
文英語	8-24,25(1-9)	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
文日語	1-3,4(1-4,9-12),5-9,10(1-4,8-12),11-12,13(1-9),14(1-5,7,9-13),15(1-7,9-10,12-13),16(1-7,9-13),17(1-10,12-14),18-24,25(1-9)	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
文英	41,42(1)+	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
共国語	15(1-2)	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
言語情報	9(4-12),10,11(1-5,7-13),12-16,17(1-4)	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
書英語	7(5-13),8-10,11(1-5,7-13),12-34,35(1-3)	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
書仏語	7(5-13),8-10,11(1-5,7-13),12-39,40(1)	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
書大学院	10(3-12),11(1-5,7-13),12-37,38(1-3)	1982-2023			複写取寄	公費eDDS
外国図	1-13,14(1-7,9-13),15-16,17(1-10,12-14),18(1-5,7-12,14),19-40,41,42(1)+	1982-2023			複写取寄	公費eDDS

巻=Volume 何年目
号=Issue その年の中で何冊目

1-13 : 1~13巻の全ての号
42(1) : 42巻1号
+ : 購読中 (=続きも購入予定)

以上が図書の探し方でした。次は、雑誌論文を読むために、OPACで雑誌を検索してみましょう。

OPACのTOPをクリックして「詳細検索」を選び、資料タイプで「雑誌」にチェックをつけたうえで、先ほどの「日本語学」を検索してください。このようにシンプルなタイトルの場合は「書名（完全形）」を選ぶとそのものずばりの資料だけ検索できます。

雑誌を探すために必要な情報は、配架場所と所蔵巻号の欄に書かれています。一部の巻号が欠けていることもあるので、読みたい論文が載っている巻号はどこで所蔵しているか、確認しましょう。

外国学図書館にある雑誌は、最新号以外は1週間の貸出が可能です。

ただ、図書と違い、雑誌は他キャンパスから取り寄せることができません。読みたい論文が決まっている場合は、有料ですが論文のコピーを取り寄せることができます。

雑誌をまるまる読みたい、という場合は、それぞれの図書館に直接行けば、読むことができます。

ただ、雑誌はそもそも貸出できなかったり、一時持ち出ししかできなかったりするので、基本的には必要な論文をコピーしてすぐ返却する、という使い方になります。

図書館で文献を探す 阪大OPACで雑誌を探す

<雑誌>
日本語学 / 明治書院 [編]
ニホンゴガク

巻次年月次 1巻1号 (1982.11)-
出版者 東京：明治書院
出版年 1982-
大きさ 冊；21cm
本文言語 日本語
書誌ID 3001076715
NCID AN00007073 [Cinii]

所蔵情報を非表示
所蔵巻号をクリックすると、詳細が確認できます。

配架場所	所蔵
総合図	1-41,42(1)+
文英語	8-24,25(1-9)
文日語	1-3,4(1-4,9-12),5-9,10(1-4,8-12),11-12,16(1-7,9-13),17(1-10,12-14),18-24,25(1-4)
文資	41,42(1)+
外国語	15(1-2)
言語情報	9(4-12),10,11(1-5,7-13),12-16,17(1-4)
書英語	7(5-13),8-10,11(1-5,7-13),12-34,35(1-3)
書仏語	7(5-13),8-10,11(1-5,7-13),12-39,40(1)
書大学院	10(3-12),11(1-5,7-13),12-37,38(1-3)
外国図	1-13,14(1-7,9-13),15-16,17(1-10,12-14),18(1-5,7-12,14),19-40,41,42(1)+

1988-2016
1988-2021
1991-2019
1996-2023

× 収録されている論文のデータ

雑誌の場合も、図書と同様にここの書誌情報がデータとして収録されています。ただ、キーワード検索の対象となるものが少なく、「雑誌のタイトル、出版者」くらいでしか検索できません。もちろん論文のタイトルや著者といった細かい情報でも検索できません。

図書館で文献を探す 阪大OPACで電子リソースを使う

電子ブック

電子ジャーナル

この情報を出力する

印刷

メール送信

ファイル出力

EndNote Online

Mendeley出力

このアイコンをクリックすると、Web上で読むことができます

読むことができる範囲（年、巻号）が書かれています

（例）1行目の巻号情報
“2001年3月1日以降分から閲覧可能。ただし、直近1年分は閲覧不可。”

Journal of Linguistics

出版者 UNITED STATES : Cambridge University Press

本文言語 英語

書誌ID 000059173

冊子体

Journal of linguistics / Linguistics Association of Great Britain

電子版が見つかりました。 Osaka U

所蔵情報を非表示

所蔵巻号一覧

刊行年で絞り込めます。

年次 全て表示

巻号

配架場所

年次

見る	巻号	配架場所	年次
eJournal	Available from 2001/03/01. Most recent 1 year(s) not available.	オンライン資料	
eJournal	Available from 1997.	オンライン資料	

次はウェブ上で読める電子資料についてです。OPACで検索していると、「e」マークの資料がヒットすることがあります。これはオンラインで使える資料であることを表していて、電子ジャーナルや電子ブックと呼んでいます。それぞれ資料へのリンクがついているので、すぐに読むことができます。

電子ジャーナルの場合は、創刊号から最新号まで全部が見られるとは限らないので、巻号欄の利用可能な範囲を確認するようにしましょう。最新の数年分は見られない、ということが多いです。

なお、電子資料は阪大がお金を払って契約しているので、阪大の学内ネットワークでないと閲覧できません。ただし、一部の資料は、KOANのIDでログインすれば、ご自宅からも利用できます。

電子ジャーナル（電子ブック） 利用上のルール

禁止事項

- Systematic Download
大量のファイルを短時間にダウンロードすること。手動/自動は問わない。
- 全文データ（PDF等）の複製、再配布
- 全文データを研究や教育以外の目的で
使うこと

ここで電子ジャーナルや電子ブックの利用に関する注意事項です。電子資料は便利な分、必ず守るべきルールがあります。

ここに挙げた、禁止事項はしないように注意しましょう。

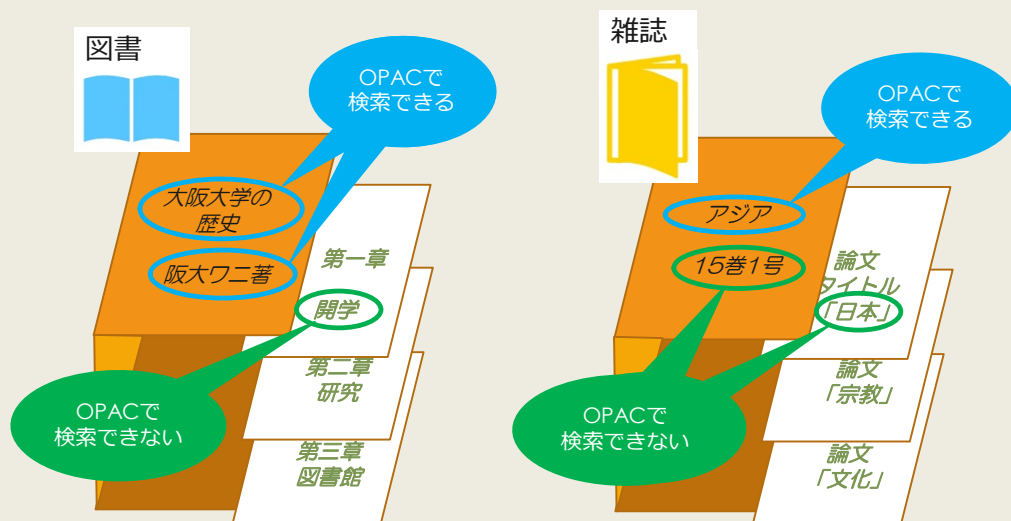
Systematic Downloadとは、自動でダウンロードするソフト等を利用して、あるいは手動で、大量のファイルを短時間にダウンロードすることです。短い時間で論文をやみくもにダウンロードすることは控えましょう。

また、有料・無料に関係なく、ダウンロードした全文データをコピーして他人にあげるのはルール違反です。他大学のお友達からほしいと言われても渡してはいけません。

違反があった場合は、違反者だけでなく、阪大全体で電子資料の利用が停止される可能性があります。ルールを守って使いましょう。

阪大OPAC検索時の注意点

- 図書・雑誌のタイトルと、論文・記事のタイトルを区別しましょう
- OPACでは、論文のタイトルでの検索はできません
- 大阪大学附属図書館で所蔵していない資料は検索できません



OPACで検索する時の注意点をおさらいします。

探そうとしている文献が、1冊の図書なのか、雑誌に掲載された論文なのかをまず把握しましょう。

その上で、図書の場合はタイトルや著者名で検索し、雑誌論文の場合は雑誌のタイトルで検索するようにしましょう。

また、阪大OPACでは、阪大の図書館にある図書しかヒットしません。検索結果がゼロの場合は、別のデータベースで検索してみましょう。

例題：OPAC検索

- ▶ 授業で演習課題資料を配布された方は、
ここで例題を解いてみましょう。

データベース で文献を探す (日本語)

文献検索の基本

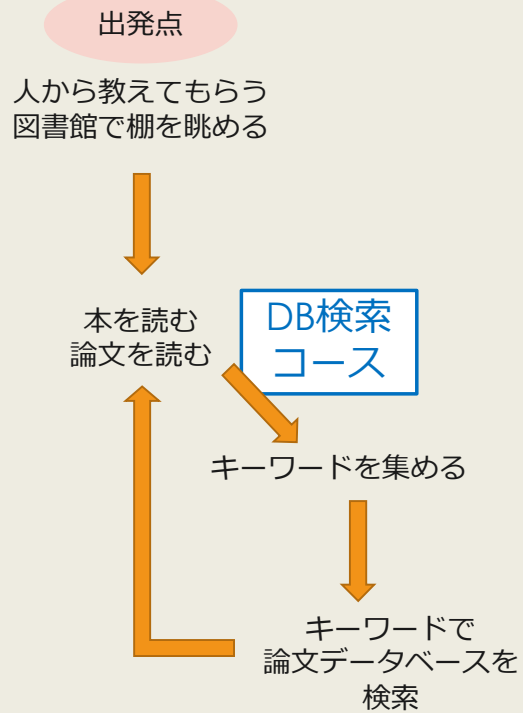
文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法



以上で、芋づる式コースの説明を終わります。次は「データベースで検索するコース」を紹介します。

➡ 辞書を使って正確な知識を得ましょう

➡ [Japan Knowledge Lib](#) 阪大契約

70以上の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト（同時アクセス数10）

➡ [OED Oxford English Dictionary](#) 阪大契約

11世紀半ばから現在までの英語の発生・変遷を歴史的に扱った英語辞典

➡ 外国学図書館 3階参考図書

（[各分野の事典や語学辞書](#)、[百科事典](#)）

↑
図書館Webサイト
参考図書紹介ページ

↑
外国学図書館が所蔵する
百科事典の一覧

データベースを検索する準備として、本を読んで得られたキーワードについて、一度辞書を使って調べてみることをおすすめします。

上の2つは阪大がお金を払って契約しているオンライン辞書です。阪大の学内ネットワーク、もしくは自宅からでもKOANのIDとパスワードでログインすれば使うことができます。日本語のキーワードならJapan Knowledge Libを、英語ならOEDを使って調べましょう。

他の専攻語の辞書や、分野ごとの専門用語は、紙の辞書を使って調べましょう。図書館Webサイトの参考図書紹介ページでは、各分野の専門辞典や、外国語学部の先生がおすすめする語学辞書を紹介しています。ちょっと開いてみますね。

【図書館Webサイトの参考図書紹介ページ】

図書館WebサイトTOPページ＞4つの図書館＞外国学図書館の下部＞「[専攻語別・学術情報リンク集](#)」と「[外国語学部教員お薦めの語学辞書](#)」

また、外国学図書館3階参考図書コーナーには、百科事典も多く置いています。特にキーワードが思いつかない場合も、面白そうだと思う事典があれば、中身をめくってみると思わぬ発見があるかもしれません。

こうした辞書や百科事典には、項目を作成する時に参考にした文献が紹介されていることがあります。そこで紹介されている文献を読めば、キーワードについてさらに詳しく知ることができるでしょう。

【Japan Knowledge Lib】

<https://osaka-u.idm.oclc.org/login?url=https://japanknowledge.com/library/>

【OED Oxford English Dictionary】

<https://osaka-u.idm.oclc.org/login?url=https://www.oed.com/>

【各分野の事典や語学辞書】

○外国語学部教員お薦めの語学辞書

（「定義や概要を調べる」のページ内でタブを切り替える）

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/intro1/>

○専攻語別・学術情報リンク集

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/links/>

➡ 類語辞典でキーワードを広げましょう

- ➡ 同義語、類義語、上位語（広義）、下位語（狭義）が調べられます

➡ [類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書](#)

➡ [日本語 WordNet](#)

➡ [JSTシソーラスmap](#)

➡ 外国学図書館 3階参考図書

- ➡ 『日本語シソーラス：類語検索辞典』 813.5//26
- ➡ 他にも請求記号「813.5」に日本語の類語辞典があります

次は類語辞典の紹介です。これを使うと、同じような意味の他のキーワードを得ることができますし、より広い概念の言葉（上位語）や、狭い概念の言葉（下位語）も調べられます。

たとえば「柑橘類」という言葉だと、上位語は「くだもの」、さらに上位語は「食べ物」となります。逆に下位語は「みかん」「オレンジ」「レモン」などです。

あるキーワードで検索した結果が少ない時は類義語や上位語に変えて検索し直す、検索結果が多すぎるときはキーワードを下位語に変えて絞り込むなどこうした下調べは、後々のデータベース検索で役立ってきます。
インターネット上で使える類語辞典もありますので、うまく活用してください。

【類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書】

<https://thesaurus.weblio.jp/>

【日本語 WordNet】

<https://compling.upol.cz/ntumc/cgi-bin/wn-gridx.cgi?gridmode=wnja>

【JSTシソーラスmap】

<https://thesaurus-map.jst.go.jp/jisho/fullIF/index.html>

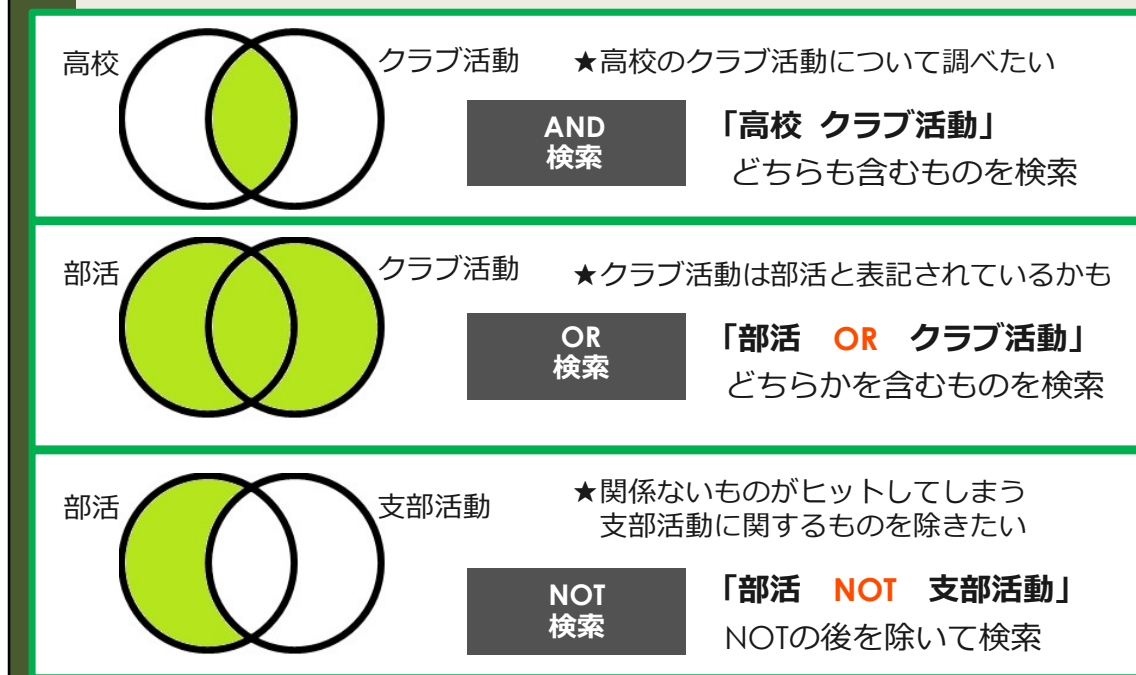
論文データベースで文献を探す 日本語の論文を探す

▶ CiNii Researchについて

- ▶ 主に日本語の学術論文や図書その他、コーパス等の研究データをまとめて検索することができる
- ▶ 一部の論文はインターネット上で本文を読むことができる



それでは、CiNii Researchというデータベースの紹介に移ります。これは誰でも無料で使えるデータベースで、日本語の、論文を初めとする学術情報を集めたデータベースです。そのため、OPACでは細かすぎて検索できなかった論文のタイトルや著者でも検索できます。



ここで検索のコツをお伝えします。

AND検索はスペースでつないだキーワードをぜんぶ含むものを検索します。阪大OPACやGoogle検索でも皆さんがよく使う方法です。

OR検索は、ORでつないだキーワードのいずれかを含むものを検索します。検索結果は、AND検索よりも多くなります。

NOT検索は、NOTの直後のキーワードを除いて検索する方法です。

たとえば、「蛋白質」のように漢字とカタカナなどの表記の揺れがあったり、「修辞法」と「レトリック」など同じ概念の言葉が複数考えられるなど、一つのキーワードでは検索結果が少ない場合はOR検索をした方がよいでしょう。

まったく関係のない言葉で論文がヒットしてしまうなど、検索結果が多い場合はAND検索やNOT検索で検索結果を減らすことを考えてみましょう。

注意点として、ORとNOTは必ず大文字で入力してください。小文字だとキーワードの一部とみなされます。

CiNii Researchへのアクセス (学内で使う場合)

DB検索
コース

大阪大学附属図書館Webサイト



CiNii Researchへのアクセス方法は、附属図書館Webサイトから、図のようにしてアクセスできます。実際に開いてみてください。

【大阪大学附属図書館Webサイト】
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/>

CiNii Researchへのアクセス (自宅で使う場合)

大阪大学附属図書館Webサイト

The screenshot shows the Osaka University Library website. A red circle highlights the link "キャンパス外から電子リソースを使う" (Use electronic resources from off-campus). An arrow points from this link to a pop-up window titled "キャンパス外から電子リソースを使う". In this window, under the "データベースへのアクセス" (Access to databases) section, "CiNii Research" is listed and circled in red.

自宅からCiNii Researchを検索する場合は、附属図書館Webサイトの「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしてください。データベースの便利な機能を学内と同じように、自宅でも使えます。

CiNii Researchは無料のデータベースですが、大阪大学と連携して、検索結果から阪大で契約するデータベースにリンクしたり、阪大OPACにリンクするなどの便利な機能をつけています。大学のネットワークであればそのまま使用できますが、自宅から便利な機能を使用するには、この方法でアクセスする必要があります。

便利な機能については、あとのスライドで説明します。

データ種別

論文	30
本	1
博士論文	1
プロジェクト	3

入力したキーワードが、論文名、著者名、収録雑誌名、抄録のどこかにあれば、検索結果として表示される

論文名

著者名と掲載誌の情報

抄録（内容の簡単なまとめ）

本文入手へのナビゲーター

インド映画の“新しい波”「新中間層シネマ」の誕生—インド映画研究の確立を視野に—
山下 博司 東北大学 2016-04-01 - 2019-03-31 (科研費)

Brotherly Hands across the Cricket Pitch : Lagaan as Gandhian Post-Colonial 'India'

クロス ロバート, Robert Cross 言語文化 = Doshisha Studies in Language and Culture 11 (4), 493-514, 2009-03-10

...アカデミー賞にノミネートされた**ボリウッド**映画『ラガーン』(2001)は、19世紀末、植民者のイギリス人と被植民者のインド人との間で行われるクリケットの試合を軸に、ガンジーの理想とした異教徒間の調和を掲げる「インド」が、一人のインド人青年によって建設されていくドラマを描いている。...

DOI 機関リポジトリ 大阪大学で本文を探す ほか1件

インド映画産業の生産・流通システムと空間構造
和田 崇 日本地理学会発表要旨集 2013a (0), 100079-, 2013

では試しにカタカナの「ボリウッド」で検索してみましょう。これはインドの映画産業を指す言葉です。

こちらが「ボリウッド」で検索したときの結果画面です。

検索結果としてこの4種類の情報が表示されます。

タイトルの左にあるアイコンは、その文献の種類を表しています。

CiNii Researchでは、論文の他に、図書や博士論文、科研のプロジェクト情報なども検索することができます。

論文だけを探したいときは、データ種別で「論文」に絞り込むと良いでしょう。

論文名 Brotherly Hands across the Cricket Pitch : Lagaan as Gandhian Post-Colonial 'India'

全文テキストへのリンク DOI 機関リポジトリ クロスロバート Robert Cross

著者名 Robert Cross

他の検索サイト等へのリンク NDL ONLINE CiNii Books Otsuka U 大阪大学で本文を探す OPAC 大阪大学OPAC

抄録 アカデミー賞にノミネートされた Bollywood 映画『ラガーン』(2001)は、19世紀末、植民者のイギリス人と被植民者のインド人との間で行われるクリケットの試合を軸に、ガンジーの理想とした異教徒間の調和を掲げる「インド」が、一人のインド人青年によって建設されていくドラマを描いている。しかし作中の、民族間で同様にイギリスに立ち向かった「インド」においても、非ヒンドゥー教徒のマイノリティに対する描写に問題が存在する。The 2001 Bollywood film Lagaan is a parable of the fall of the British Raj that unfolds in the drama of a cricket match between colonizers and colonized. The protagonist, an Indian villager named Bhuvan, embodies the iconicity of the Indian cricket star Sachin Tendulkar and the nationalist and inter-communal ideology of Gandhi. Set at the end of the 19th century, the deeper discourse of the film constructs an ideal post-Independence 'India' in which Gandhi's ideas, far from dying with his assassination and the horrors of Partition, have been fully implemented in the imagined new order. The fantasy of this Gandhian idyll, however, is problematised by the film's treatment of the non-Hindu minority communities-the Muslims, the Sikhs and the outcaste Dalits-particularly when considered in the broader context of the rise of Hindutva fanaticism and communal violence in present-day India.

論文(article)
source: https://doors.doshisha.ac.jp/opac/opac_link/bibid/5800952232/?lang=0

掲載誌の情報 (= 書誌情報) 収録刊行物 言語文化 = Doshisha Studies in Language and Culture 言語文化 = Doshisha Studies in Language and Culture 11 (4), 493-514, 2009-03-10 同志社大学言語文化学会

こちらは、検索結果一覧のうち、1件の論文をクリックした後の詳細画面です。皆さんの画面でも何か一つ論文タイトルをクリックしてみてください。

画面の上から、論文名、論文にアクセスするためのリンク、著者名、この論文をさがすためのリンク、抄録（しょうろく）、掲載誌の情報、が表示されています。抄録は、論文の内容を簡単にまとめたものなので、この部分を読んで、本文を読む必要があるかどうか判断することができます。

大阪大学で本文を探す
のアイコンでできる
3つのこと

機械翻訳と共存する外国語学習活動とは

小田, 登志子

書誌事項
| タイトル別名
キカイ ホンヤクト キョウソン スル ガイクコゴ ガクシュウ カツドウ トフ
Machine Translation and Foreign Language Education in Japan

この論文をさがす

NDL ONLINE
CiNii Books
Osaka U. 大阪大学で本文を探す
OPAC 大阪大学OPAC

論文名: 機械翻訳と共存する外国語学習活動とは
著者名: 小田, 登志子
掲載資料: 東京経済大学人文自然科学論集
ISSN: 0495-8012 年: 2019
号: 145 ページ: 3-27

大阪大学で利用できるか探す
本文を見る

Freely Accessible Japanese Titles でフルテキストを見る
年: 2019 巻: 号: 145 開始頁: 3 GO
Available from 2005
フリージャーナル / Free Journal

大阪大学の所蔵を確認する
大阪大学蔵書検索 GO
1件みつかりました。
東京経済大学人文自然科学論集[04958012]

配架場所	所蔵巻次
総合図	1-9,12-24,27-126 (1962-2008)
文庫	[+] +
外国図	1,23-24,27-35,38,40-124,126-148 (1962-2021) +

学外から文献を取寄せる(学内者限定)
学外からの文献取寄せ を申し込む GO
他大学から文献を取寄せるサービスです(有料)。大阪
大阪大学以外の所蔵や関連情報を探す

①インターネット上で
本文が見られるか

②大阪大学に
所蔵されているか

③学外に所蔵があるか
(取寄申込みへのリンク)

ここで便利な機能を紹介します。

論文情報の下に表示されている、「大阪大学で本文を探す」のアイコンをクリックすると、

- ・大阪大学が契約するデータベースで、本文が見られるかどうか、
- ・大阪大学で、その論文が掲載された雑誌を所蔵しているかどうか
- ・大阪大学以外で、その論文が掲載された雑誌を所蔵している図書館があるかどうか、それぞれの結果が一覧できます。

阪大で入手できない場合は、「学外からの文献取寄せ」のリンクから、論文の取り寄せ申込みをすることができます。

自宅で検索する場合は、「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしないとこの機能が使えないので注意してください。

イタリアの近世の絵画に関する論文を検索する

The screenshot shows the CiNii Research interface. The search bar at the top contains 'イタリア 近世 絵画'. The left sidebar shows filters for 'データ種別' (Data Type) with '論文' (Thesis) selected, and '期間' (Period) set to '2000 ~ 2023'. The search results are displayed in a list format, showing 5 papers. The first paper is '一六世紀イタリアの絵画技法について' (On the Painting Techniques of the 16th Century Italy) by Nakayoshi, Keiko. The second is '『解放されたエルサレム』の絵画化 -近世イタリアの女戦士表象を中心に-' (The Painting of the Freed Elzalem - Centered on the Female Soldier Figures of Modern Italy) by Niino, Jun. The third is '貧者の身体 - 近世イタリア絵画を中心に -' (The Body of the Soldier - Centered on Modern Italy Painting) by Niino, Jun. The search results are displayed in a list format with filters on the left and a search bar at the top.

このCiNii Researchは日本語論文検索の定番データベースですが、気になるキーワードで検索しても、検索結果が少ないこともあるかもしれません。例えば、「イタリア 近世 絵画」でヒットする「論文」は、わずか5件です。では、この検索結果を増やすためにはどうしたらよいか、少し考えてみてください。

より多くの論文を見つけるには

DB検索
コース

The image displays two screenshots of the CiNii database search interface. The top screenshot shows a search for 'イタリア (近世 OR 17世紀 OR 18世紀 OR バロック) 絵画' resulting in 20 items. The bottom screenshot shows a search for '(イタリア OR ヴェネツィア OR ベネチア) (近世 OR 17世紀 OR 18世紀 OR バロック) (絵画 OR 画家)' resulting in 30 items. Both screenshots highlight the '検索結果' (Search Results) count in a red box.

このようなときは、先のスライドで触れた「AND検索」「OR検索」「NOT検索」です。

キーワードの組み合わせを工夫し、検索範囲を広げたり狭めたりすることが、上手な検索のコツです。

今回はヒット件数を増やすため、「OR検索」で検索範囲を広げます。

「近世」とは違う言葉で、同じような意味内容を指しているケースがあるかもしれません。ここでは、「17世紀」「18世紀」「バロック」を、ORの記号でつなぎ、()でくくりました。

ここにAND検索で「イタリア」と「絵画」を掛け合わせます。ANDはスペース記号でもOKです。

→イタリア (近世 OR 17世紀 OR 18世紀 OR バロック) 絵画
20件

ここから国名「イタリア」とその都市名や、「絵画」と「画家」をORの記号でつないでみることもできます。

→(イタリア OR ヴェネツィア OR ベネチア) (近世 OR 17世紀 OR 18世紀 OR バロック) (絵画 OR 画家)
30件

データベース で文献を探す (英語)

文献検索の基本

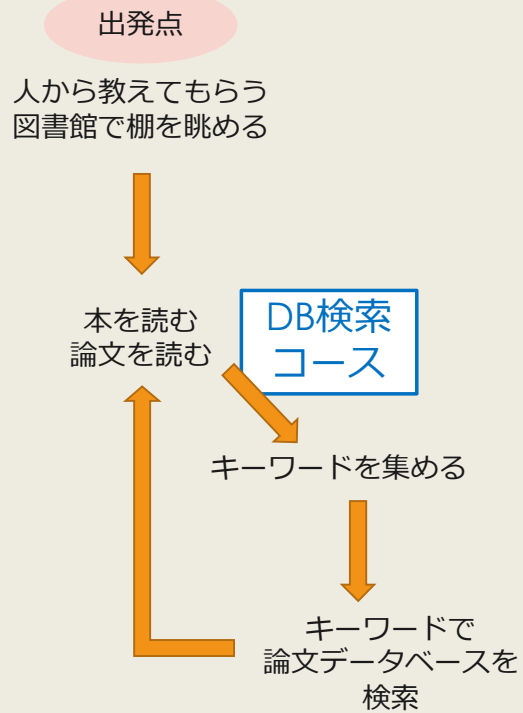
文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法



以上で、CiNii Researchの紹介は終わりです。次に、英語論文を探すDBを見ていきましょう。

有料データベースを使うのはなぜ？

無料データベースや検索エンジン（Yahoo!やGoogle）のメリット・デメリット

- ネット環境があれば誰でもどこでも使える
- 広範囲の情報を検索できる
- × 関係ない情報もたくさんヒットする（重要な情報が埋もれやすい）
- × 情報の信頼性が担保されていない

有料データベースのメリット・デメリット

- テーマに合った情報を探しやすい
- 情報の信頼性がある程度担保されている
- × 使うにはお金がかかる
- × 収録されている情報の範囲は限定的

これから紹介するのは、阪大がお金を払って契約することで学生の皆さんが使えるようになっているデータベースです。

ではなぜ、わざわざ有料データベースを使うのでしょうか。また、無料データベースを使うのはダメなのでしょうか。

ここでは、それぞれのメリットとデメリットをまとめました。

プライベートで知りたいことを手軽に検索するときは、無料のデータベースや検索エンジン、そしてChatGPTのようなAIチャットボットを使う方が手っ取り早いですね。

一方で、授業のレポートや、卒論に使う情報を検索する場合はいかがでしょうか。Googleは個人ブログやつぶやきレベルの情報から辞書レベルまで広範囲の情報をいっしょくたに検索します。また、AIチャットボットが一見正しそうに見えてとんでもない嘘をつくのは皆さんご存じですよ。

こうした検索では出てきた情報が信頼できる情報なのか、最新情報なのか、全て自分で判断する必要があります。

一方、有料データベースは最初から信頼性の高い学術情報に絞られているため、比較的安心して自分の論文にその情報を利用できます。データベースの特性を知ったうえで、場合に応じて、上手に使い分けましょう。

人文・社会科学分野の外国語論文を探す ProQuest

DB検索
コース

- ▶ ProQuest について
 - ▶ 自然科学・人文社会科学分野の幅広い学術雑誌の論文情報を収録
 - ▶ 多くの論文について、全文閲覧が可能
 - ▶ 世界各国の新聞・ニュース情報も収録

ここから、外国語の論文データベース、ProQuest を紹介していきます。

ProQuest は自然科学・人文社会科学分野を網羅する世界最大級の学術文献データベースで、32,000タイトル以上の学術雑誌を収録し、このうち25,000以上のタイトルについては本文も読むことができます。

また、世界の主要な新聞や地方紙も収録しています。

有料のデータベースですが、大阪大学として利用契約を結んでいるため、皆さんは自由にお使いいただけます。

※数値は紀伊國屋書店webサイトの商品紹介ページより

<https://mirai.kinokuniya.co.jp/catalog/proquest-central>

大阪大学附属図書館Webサイト



ProQuestプラットフォーム には、附属図書館Webサイトから、図のようにしてアクセスできます。実際に開いてみてください。

ProQuest プラットフォームへの アクセス（自宅を使う場合）

大阪大学附属図書館Webサイト

大阪大学附属図書館
OSAKA UNIVERSITY LIBRARY

利用案内 資料を探す 学習・研究支援 図書館について 4つの図書館 Webサービス

蔵書検索 電子ジャーナル 電子ブック データベース まとめて検索

よく使われるタイトル 主題分野から探す 資料タイプから探す

すべてのタイトルを表示

キャンパス外から電子リソースを使う

データベースへのアクセス

以下のリンクから大阪大学個人IDによる認証を経てアクセスすることができます。

- ACM Digital Library
- AnthroSource (Wiley)
- Archives Unbound
- CAS SciFinder
- Oxford English Dictionary (OED)
- Picture Post Historical Archive, 1938-1957
- Predatory Reports
- Press Reader
- ProQuest**
- Psychology and Behavioral Sciences Collection

自宅からProQuest を検索する場合は、先ほどと同じように附属図書館Webサイトの「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしてください。

ProQuest プラットフォーム 基本検索トップ画面

DB検索
コース



こちらが基本検索の画面です。

検索ボックスの下にチェックボックスがいくつかありますね。その一つの「査読（さどく）済み」にチェックを入れると、査読された論文のみに絞って検索することができます。

査読とは、ある学術雑誌に投稿された論文が、その雑誌に掲載し、広く世の中に発表するのにふさわしい内容かどうかを、同じ分野の研究者がチェックする仕組みのことです。

査読済みの論文は、研究者からも一定の評価を得ているということになるので、より信頼性の高い論文だと言えるでしょう。

ProQuest では、全文が収録されている論文の場合は、「全文」のリンクが表示され、直接本文を見ることができます。

全文が収録されていない場合は、「Osaka U.」のアイコンが表示され、ここから他のデータベースで全文が見られないか、図書館に所蔵がないかを、簡単に調べられるようになっています。

抄録と全文
（「翻訳」を押すと
機械翻訳してくれる）

論文はPDFでも入手できますが、ブラウザ上でテキスト全文でも表示されます。そのほか、検索を補助する機能として、たとえば、関連のあるアイテム（論文）を表示してくれる機能があります。

ProQuest プラットフォーム 検索結果詳細画面

DB検索
コース

and without it any kind of attempt to convey a logical message will fail. Even in second language we can not deny its important role; it is known to both learners and instructors of English that how important vocabulary is. Without words to convey a wide range of meanings, communication is not possible in any meaningful way, no matter how successfully you mastered other areas of language. Before 1970 ,vocabulary was considered to be marginal and structure received primary attention (Carter,Maccarthy,1988).however after 1910 vocabulary received a primary attention .today, the question is how to teach vocabulary and not whether it is important or not. A number of ways have been suggested to teach new words:

- 1) Dictionary use
- 2) Keyword method
- 3) Semantic method
- 4) Translation method
- 5) Word list method
- 6) The use of cognates
- 7) Learning vocabulary through context

A number of studies support learning words in context through guessing and there have been a number of ideas and studies in support of learning vocabulary through context, there also have been a number of studies against it.

Mondrina and Wit-Deboer (1991) investigated the influence of contextual factors on guess ability and retention of words, their findings indicated that factors that were conducive to guessing were not conducive to retention. They hypothesized that if context makes meaning very clear, retention level is actually lowered when there is a strong association of context and meaning (p.262).

Jenkins, Stein and Wysocki (1984) pointed out that learning from context is still a default explanation (p.769).

The studies mentioned above and the ones which are going to be mentioned in the review of literature have supported either learning

インデックス用語で検索

インデックス用語で検索

主題

- ☐ Teaching
- ☐ Foreign language learning
- ☐ Native languages
- ☐ Studies
- ☐ Language acquisition
- ☐ Reading comprehension
- ☐ Second language vocabulary learning
- ☐ Interlanguage
- ☐ Paraphrase
- ☐ Persian language
- ☐ English proficiency
- ☐ Translation
- ☐ English as a second language tests
- ☐ Language teaching methods
- ☐ Native language
- ☐ Private language
- ☐ Second language teachers
- ☐ English as a second language instruction

検索

ほかに、検索を補助する機能として、「インデックス用語で検索」という機能があります。

ProQuest では、論文1つ1つに論文のテーマに関するインデックスが付与されています。OPACでみた「件名」に似ていますね。

これを使うと、論文のテーマで検索することが可能です。

この画面のインデックス用語にチェックを入れて検索をすると、最初に入れた検索キーワードは一旦リセットされ、インデックス用語を指定した再検索が行われます。

ProQuest には、検索履歴を保存する機能もありますので、ヘルプを参照し、便利な機能を使って検索を色々と試してみてください。

書誌情報/抄録 | 学術誌

Influential factors in lexical richness of young heritage speakers' family language: Iranians in New Zealand

Ghanbi Khadjeh; Boers, Frank. *The International Journal of Heritage Language Education* 2019; 381-399. DOI:10.1177/1367006917728395

論文名、著者名、掲載誌の情報

書誌情報/抄録

72 参考文献

6k 参考文献を共有するドキュメント

抄録

ハイライト非表示

全文オプション

Osaka U. SFX

大阪大学で本文を探す

Aims and objectives:

This study investigates the extent to which young heritage speakers' oral narratives in their first language (L1) differ from monolinguals' narratives with regard to lexical richness (lexical diversity and lexical sophistication). It also explores which demographic factors (age, age at emigration and length of emigration) and/or socio-linguistic factors (frequency of heritage language use and parental attitudes toward heritage language maintenance) account for the differences.

Data and analysis:

詳細

関連する文献

主観

Heritage language;
Language acquisition;
Sociolinguistics;
Language proficiency;
Narratives;
Language instruction;
Bilingualism;
Emigration;

関連主題 (テーマ) で検索できる

推奨ソース

Attitudes and actions of Chinese families toward heritage language maintenance...
Wu, Chien-Huei. Arizona State University ProQuest Dissertations Publishing, 2007. 3288035.

Age differences in attitude change: influences of cognitive resources and motivation...
Wang, Mo; Chen, Yiwei; National Library of Medicine. *Psychology and aging* 巻 21, 号 3, (September 2006): 581-589.

Heritage as a Socio-Cultural

こちらは文献情報だけの場合の詳細画面です。

ProQuest は論文全文が多く収録されているデータベースですが、ウェブ上で論文が入手できない場合ももちろんあります。
入手できない場合には、関連のあるアイテムから類似した資料を探す、あるいは、抄録を見て、この論文がどうしても必要であれば、
「Osaka U. (大阪大学で本文を探す)」のアイコンから、阪大図書館に所蔵があるかどうかを調べる、という手順になります。

フレーズ検索

- 「わらべ唄 (nursery song)」について知りたいのに、関係ない文献「nursery....song....」などが出てきてしまう
- ⇒二重引用符「" "」で括る (例："nursery song")



※上記はProQuestのデータベースの例です。(トップ画面のヘルプから検索のヒントを確認できます) データベースによって仕組みが異なるので、使い方やヘルプを確認しましょう。

ここで、外国語論文を検索する時のコツを紹介します。

フレーズ検索、またの名を完全一致検索は、ぜひ知っておいてください。

ProQuestは膨大な量の論文情報を収録しているので、知っているのと知らないのとでは効率に大きな差が出てきます。

ちなみに二重引用符、ダブルクォーテーションで囲むとフレーズ検索できるのはGoogle検索でも同じです。

【デモの例】

() の中をキーワードとして検索する。

1. 基本的なキーワード検索 (Italy middle ages paintings) → 検索結果の基本的な見方や絞り込みについて説明する、よく使うAND検索
2. フレーズ検索 (Italy "middle ages" paintings) → (1.と比較して) ヒット数が変化したことを示す、完全一致 (フレーズ) 検索の説明
3. トランケーション文字 (Ital* "middle ages" paintings) → ヒット数の変化、OR検索の説明
4. 主題で絞り込み (art) → 単に文字列が一致するだけのものを省き、論文の中身、テーマで絞り込むこともできる

部分検索・あいまい検索

- 語尾変化にも対応したい / 検索語が不確か
- ⇒ 複数の文字なら「*」を付ける (例: gene* → gene genes genetic など)



- ⇒ 一文字なら「?」を付ける (例: advi?e → advice advise)



※上記はProQuestのデータベースの例です。(トップ画面の[ヘルプ](#)から検索のヒントを確認できます)
データベースによって仕組みが異なるので、使い方やヘルプを確認しましょう。

語尾が異なるケースにも対応したい場合や、検索語が不確かな場合には、部分一致のための記号を使うと便利です。
文字数を指定しない場合はアスタリスクを、指定する場合はクエスチョンマークを使って検索します。

【参考】ProQuestの検索支援機能

- ProQuestの場合、下記のような異なり語形 (Spelling variants and Grammatical variants)は自動で同時検索
 - 単数形と複数形
(例 : woman→ woman women)
 - 形容詞の原形と比較級・最上級
(例 : tall→ tall taller tallest)
 - 綴り違いの単語
(例 : labor (米) と labour (英))

※上記はProQuestのデータベースの例です。(トップ画面の[ヘルプ](#)から検索のヒントを確認できます)
データベースによって仕組みが異なるので、使い方やヘルプを確認しましょう。

Proquestの場合、異なり語形の検索を支援するための機能がデフォルトで設定されています。

これまでお伝えしてきた検索のコツは、Proquestのヘルプページにもまとまっています。

なお、他のデータベースでは機能や使用する記号が異なる場合があります。思ったような検索結果が出ない場合は、ヘルプを参照してください。

【ProQuest ヘルプ 概要】

https://www.proquest.com/help/academic.ja-JP/webframe.html?Help_Overview.html

(参考) 【Proquest LibGuides】

<https://proquest.libguides.com/proquestplatform>

おまけ：参考文献リストの作成

DB検索
コース

書誌情報/抄録 | Scholarly Journals

Parenting Among Rohingya and Afghan Refugee Parents
Residing in Malaysia

Shaw, Stacey A; Pillái, Veena; Yang, Chongming; Saasa, Sherinah.

Family Relations; Minneapolis 巻 70, 号 2, (Apr 2021): 514-528. DOI:10.1111/fare.12518



➤ AMA(American Medical Association) 10th Edition

- Shaw SA, Pillái V, Yang C, Saasa S. Parenting among rohingya and afghan refugee parents residing in malaysia. *Family Relations*. 2021;70(2):514-528. <https://www.proquest.com/scholarly-journals/parenting-among-rohingya-afghan-refugee-parents/docview/2500510761/se-2?accountid=16714>. doi: <http://dx.doi.org/10.1111/fare.12518>.

➤ MLA 8th Edition

- Shaw, Stacey A., et al. "Parenting among Rohingya and Afghan Refugee Parents Residing in Malaysia." *Family Relations*, vol. 70, no. 2, 2021, pp. 514-528. *ProQuest*, <https://www.proquest.com/scholarly-journals/parenting-among-rohingya-afghan-refugee-parents/docview/2500510761/se-2?accountid=16714>, doi:<http://dx.doi.org/10.1111/fare.12518>.

参考文献リストの作成を手助けしてくれる機能を紹介します。
論文を投稿する雑誌ごとに、指定の引用スタイルがありますが、必要な情報は基本的に同じであることが分かるでしょうか。
巻号(volumeやno.)の部分などに、それぞれの引用形式の特徴が出ていますね。

卒業論文の場合は、特定のスタイルを指定されることは少ないかもしれませんが、参考文献リストは必ずつけますし、
自分が書いた論文の中で、参考文献の書き方は一つの形式に統一する必要があります。
卒業論文を仕上げる時のために、ProQuestで見つけた論文は必ず書誌情報を保存しておきましょう。

言語学分野の外国語論文を探す MLA International Bibliography

▶ MLAについて

- ▶ 言語学に関する雑誌、書籍、学位論文などを収録
- ▶ 収録文献データは世界各国の文学、言語学、民俗学分野など幅広く300万件以上
- ▶ キーワードや主題（テーマ）で検索できる

次に、文学、言語学、民俗学分野の海外論文データベース、MLA International Bibliography を紹介します。

MLAというのは「Modern Language Association」の略称で、アメリカの現代言語学会を指します。この分野の海外論文を探したい方は、ぜひ使ってみましょう。

MLA International Bibliographyの アクセス方法（学内で使う場合）

大阪大学附属図書館Webサイト

大阪大学附属図書館
OSAKA UNIVERSITY LIBRARY

利用案内 資料を探す 学習・研究支援 図書館について

蔵書検索 電子ジャーナル 電子ブック データベース

よく使われるタイトル 主題分野から探す

すべてのタイトルを表示

MLA International Bibliography Off Campus Access

世界文学、言語学、文化研究の分野の文献をキーワードで検索できます。
★日本語要約ガイド (EBSCO社作成)

英語 1926～ 約200万件

【主題分野】 文学・言語学 /
【資料タイプ】 雑誌論文 / 図書 /

New Palgrave Dictionary of Economics Off Campus Access

経済学の事典「The New Palgrave Dictionary of Economics 3rd ed.」の電子版です。

「すべてのタイトルを表示」を選択

Searching: MLA International Bibliography Choose Databases

AND - Select a Field (optional) Search

AND - Select a Field (optional) Create Alert

AND - Select a Field (optional) Clear

MLA International Bibliography は、附属図書館Webサイトから、図のようにしてアクセスできます。

先ほどの2つのように「よく使われるタイトル」ではなく「すべてのタイトルを表示」を押すとアルファベット順に表示されるので

「M」で始まるものを探してください。

ページ内検索（Windowsの場合Ctrl+F、Macの場合⌘command+F）で「MLA」と入力すると早いです。

MLA International Bibliographyの アクセス方法（自宅で使う場合）

大阪大学附属図書館Webサイト

The screenshot shows the Osaka University Library website. A red circle highlights the link "キャンパス外から電子リソースを使う" (Use electronic resources from off-campus). An arrow points from this link to a list of databases. In this list, "MLA International Bibliography" is circled in red.

大阪大学附属図書館
OSAKA UNIVERSITY LIBRARY

English 印刷画面 お問い合わせ
サイト内検索

利用案内 資料を探す 学習・研究支援 図書館について 4つの図書館 Webサービス

蔵書検索 電子ジャーナル 電子ブック データベース まとめて検索

よく使われるタイトル 主題分野から探す 資料タイプから探す
すべてのタイトルを表示

キャンパス外から電子リソースを使う

データベースへのアクセス
以下のリンクから大阪大学個人IDによる認証を経てアクセスすることができます。

- ACM Digital Library
- AuthorSource (Wiley)
- Making of the Modern World (MOMW)
- MarinLit
- MEDLINE
- MLA International Bibliography
- New Palgrave Dictionary of Economics

自宅からMLA International bibliography を検索する場合は、これまでと同じように附属図書館Webサイトの「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしてください。

MLA International Bibliography 検索トップ画面

The screenshot shows the MLA International Bibliography search interface. At the top, there is a header with the EBSCO logo and the text "Searching: MLA International Bibliography | Choose Databases". Below this is a search box area with three input fields, each preceded by a dropdown menu labeled "AND" and "Select a Field (optional)". To the right of these fields is a green "Search" button and a "Create Alert" link. Below the search box is a "Clear" link. An orange callout box labeled "検索ボックス" (Search Box) points to the search input area.

Below the search box is a section titled "Search Options". Under "Search Modes and Expanders", there are four radio button options: "Boolean/Phrase" (selected), "Find all my search terms", "Find any of my search terms", and "SmartText Searching". A "Hint" link is next to "SmartText Searching". To the right of these options are two checkboxes: "Apply related words" and "Apply equivalent subjects". Below these is a "Limit your results" section with a checkbox labeled "Linked Full Text" which is highlighted with a red box. An orange callout box points to this checkbox with the text: 「Linked Full Text」にチェックを入れると、データベース上でフルテキストがある論文のみに絞れる (When you check "Linked Full Text", you can narrow down to papers with full text in the database). At the bottom right, there is a "Publication Date" section with dropdown menus for "Start month", "Start year", "End month", and "End year", and a "Reset" button.

こちらはMLA International bibliographyの基本の検索画面です。検索ボックスがいくつも用意されており、プルダウンからANDやORを指定して検索することができるので、自分で論理演算子を入力する必要がありません。また、検索ボックスの右側の「Select a Field」というプルダウンでは、著者名や論文のタイトル、抄録など、キーワードの検索対象を選ぶことができます。

MLA International Bibliography 検索結果一覧画面

The screenshot shows the MLA International Bibliography search results page for the keyword "Shakespeare". The page displays three search results. Annotations in orange boxes highlight specific features:

- 論文名** (Article Title): Points to the title of the first result, "Disowning Daughters in Shakespeare's *Othello* and *Romeo and Juliet*".
- 著者名、掲載誌の情報** (Author and Journal Information): Points to the author "By: Hamamra, Bilal Tawfiq. ANQ: A Quarterly Journal of Short Articles, Notes, and Reviews, 2022" and the journal information "35(1) 26-27, Routledge (journal article)".
- 絞込みオプション** (Filtering Options): Points to the "Limit To" section on the left, which includes options for "Linked Full Text", "Exclude Dissertations", "Scholarly (Peer Reviewed) Journals", and "Source Types".
- この論文の主題 (テーマ)** (This article's theme): Points to the "Subjects" field for the first result, "Subjects: English literature; 1500-1599; Shakespeare, William (1564-1616); Othello (1604); Romeo and Juliet (1594-1595); tragedy; father-daughter relations".

The search results are as follows:

- 1. Disowning Daughters in Shakespeare's *Othello* and *Romeo and Juliet***
By: Hamamra, Bilal Tawfiq. ANQ: A Quarterly Journal of Short Articles, Notes, and Reviews, 2022
35(1) 26-27, Routledge (journal article)
Subjects: English literature; 1500-1599; Shakespeare, William (1564-1616); Othello (1604); Romeo and Juliet (1594-1595); tragedy; father-daughter relations
- 2. Wondrous Patterns: Spenser's *Hymne in Honour of Beautie* and Shakespeare's Sonnet 18**
By: Runsdorf, James H. ANQ: A Quarterly Journal of Short Articles, Notes, and Reviews, 2022 Mar, 35(1) 16-23, Routledge (journal article)
Subjects: English literature; 1500-1599; Spenser, Edmund (1552?-1599); 'Hymne in Honour of Beautie', poetry; beauty; Shakespeare, William (1564-1616); 'Sonnet 18: Shall I compare thee to a Summers day?'
- 3. An Early History of the Shakespeare Sermon (1769-1830): From Garrick's Jubilee to the Reverend Arthur Savage Wade's Stratford Festival Shakespeare Sermons**
By: Cerezo, Marta. Shakespeare, 2021 Dec; 17(4) 428-450. Taylor & Francis (journal article)
Subjects: English literature; 1500-1599; Shakespeare, William (1564-1616); drama; sermon; Wade

こちらはShakespeareというキーワードで検索した時の検索結果一覧の画面です。文献の情報や「大阪大学で本文を探す」アイコン、絞り込み機能など、ProQuest とよく似ていますね。

絞り込みの例として、論文が出た年を指定することもできますので、最近の5年間で出た新しい論文のみに絞る、といったことも可能です。

MLA International Bibliography 検索結果詳細画面

論文名 “Distinguishing Form”: Shakespeare, Perspective and the Heartlessness of Comedy

著者名 Authors: [Yearling, Rebecca](#)

掲載誌の情報 Affiliations: Keele University

Source: [Shakespeare](#), 2020 Dec; 16(4): 373-381. [[Journal Detail](#)] Taylor & Francis.

Notes: English summary.

Peer Reviewed: Yes

ISSN: 1745-0918
1745-0926 (electronic)

National Literature Classification: Subject Literature: [English literature](#)
Period: [1500-1599](#)
Primary Subject Author: [Shakespeare, William](#) (1564-1616)
Primary Subject Work: [The Winter's Tale](#) (1610-1611)
Genre: [romance](#)
and [romantic comedy](#); [problem play](#); use of [comedy](#); relationship to [perspective](#); [sympathy](#); [cruelty](#); theories of [Sidney, Sir Philip](#) (1554-1586)

National Literature Classification: Subject Literature: [English literature](#)
Period: [1500-1599](#)
Primary Subject Author: [Sidney, Sir Philip](#) (1554-1586)

Document Information: Publication Type: journal article
Language of Publication: English
Update Code: 202101

抄録 Abstract: Any discussion of comedy as a dramatic form is rendered difficult by the fact that the term “comedy” has two quite separate meanings: a work that is intended to make spectators laugh and a work that has a happy ending. In the early modern period, literary theorists were eager to make clear distinctions between the two definitions – in large part, because of the contemporary suspicion regarding the ethics of laughter, which was

引用文献リストに掲載するスタイルで表示

関連主題（テーマ）で検索できる

Tools
Google Drive
Save
Cite
Export
Create Note
Permalink

検索結果一覧から、1件の論文をクリックした後の、詳細画面です。文献情報の記載などは、CiNii Researchと同じです。

このデータベースは、MLA発行の雑誌掲載論文、学位論文、書籍のINDEX・抄録データベースで、全文PDFはほとんど収録されていませんが、大阪大学で契約するデータベースと連携し、そこから全文へのリンクをしているのが特徴です。読みたいと思う論文が見つかったら、「Osaka U.」アイコンをクリックして入手方法を調べましょう。

また、右側の「Cite」をクリックすると、文献リストに掲載するスタイルを表示してくれます。

演習問題



- ▶ 卒論テーマや、興味のあるテーマで英語論文を検索したいときは？
- ▶ まずは、思いついたキーワードで検索します
- ▶ 検索結果が多い時には
 - ✓ 絞込機能を使ってみる
 - ✓ フレーズ検索 (" XXX") を使用してみる
 - ✓ NOT検索を使用してみる
- ▶ 検索結果が少ない時には
 - ✓ OR検索を使用する
 - ✓ 用意したキーワードより広義のキーワードを設定してみる
→行き詰ったら辞書を使ってみましょう

一通りデータベースの説明が終わったので、演習問題としてProQuestで論文検索を実際に試してみましょう。
こちらが検索の流れです。

➡ [KOD \(研究社オンライン辞典/Kenkyusha Online Dictionary\)](#)

- ➡ 和⇔英のオンライン辞書
- ➡ 学外からアクセスする場合は「GakuNinログイン」から所属機関「大阪大学」を選び、KOANのIDとパスワードを入力
- ➡ 同時アクセス数5なので、使い終わったらすぐログアウトを！



➡ [OED Oxford English Dictionary](#)

- ➡ 英単語を調べるために使ってみましょう

➡ [類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書](#)

- ➡ キーワードを広げるために使ってみましょう

オンラインで使える辞書

【KOD (研究社オンライン辞典/Kenkyusha Online Dictionary)】

<https://kod.kenkyusha.co.jp/service/form.jsp>

【OED Oxford English Dictionary】

<https://osaka-u.idm.oclc.org/login?url=https://www.oed.com/>

【類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書】

<https://thesaurus.weblio.jp/>

(追加) 【附属図書館Webサイト > 外国学図書館 > 専攻語別・学術情報リンク集】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/links/>

演習問題

- ▶ 授業で演習課題資料を配布された方は、
ここで例題を解いてみましょう。

新聞の探し方

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

紙の新聞（原紙）を読む

外国学図書館で読める新聞

（当日～3か月前）

朝日新聞

読売新聞

産経新聞

日本経済新聞

The Japan Times / International New York Times

（当日～1年前）

毎日新聞

人民日報海外版

他にも[中国](#)、[ミャンマー](#)、[ロシア](#)の過去の新聞を所蔵

図書館Webサイト「[新聞を探す](#)」ページもご参照ください

次は、新聞記事の探し方です。

最新の情報、ある事柄の歴史的な変遷や経緯を知るには新聞記事を調べてみると良いでしょう。

日本の紙の新聞は、図書館2階の新聞コーナーで読むことができます。バックナンバーは、新聞データベースで探しましょう。

また、中国・ロシアの新聞は4階に設置しています。

【中国】

https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper_china/

【ミャンマー】

https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper_myanmar/

【ロシア】

https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper_russia/

【新聞を探す】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/newspaper/>

新聞データベースのアクセス方法

大阪大学附属図書館Webサイト




図書館で保管している原紙以外にもデータベースで利用できる新聞がいくつかあります。

附属図書館Webサイトから、図のようにしてアクセスできます。

阪大契約の主な新聞データベース

	誌名	データベース名
日本の新聞	朝日新聞	朝日新聞クロスサーチ 
	読売新聞	読売新聞 ヨミダス歴史館 
	毎日新聞	毎日新聞 マイ索 
	日本経済新聞	日経テレコン21 
海外の新聞	人民日報	People's Daily 
	New York Times	New York Times 
世界各国の新聞や雑誌を まとめて検索可能		ProQuest 
		Press Reader 

マークは、リモートアクセス（学外・自宅からの利用）が可能であることを表す

阪大で使える主な新聞データベースを表にしました。収録内容や収録期間、検索対象を確認し、調べたい事柄によって使い分けましょう。

キーワード検索以外には、日付検索があり、何年何月何日の新聞が読みたい、といった調べ方が可能です。

また、新聞によっては東京本社版や大阪本社版、地方版といった違いがあり、それぞれ収録範囲が異なるなど、複雑なので、利用の際には各データベースのヘルプを確認しましょう。

毎日新聞に掲載されていたはずなのに見つからない、という場合は、収録期間や検索対象から外れている可能性があります。データベースも万能ではありませんので、使い方には注意が必要です。

なお、Rマークがついているものは、自宅からも利用できるデータベースです。現在、このリストにある新聞やデータベースはすべてリモートアクセスが可能です。「キャンパス外から電子リソースを使う」ページからアクセスして使いましょう。

Press Readerで新聞・雑誌を読む

The screenshot shows the Press Reader website interface. At the top, there's a navigation bar with 'カタログ' (Catalog), 'おすすめ' (Recommend), and 'その他' (Others). The main content area is divided into sections: '注目' (Featured) with magazine covers like 'INFLATION', 'Business Traveller', 'Japan News', 'Asian Geographic', and 'Global Asia'; '出版' (Publication) with a red box highlighting 'All countries' and 'All languages' filters; and '新聞' (Newspapers) with covers of 'The Guardian', 'Dark day', and 'The Washington Post'. A 'Categories' section on the right lists various topics like Art, Games, News, etc. Two orange callout boxes provide additional information: one pointing to the filters saying '国や言語での絞り込みが可能' (Filtering by country or language is possible), and another pointing to the categories saying '分野別の検索も可能' (Search by category is also possible).

先程のページの一番下にあったPress Readerでは、世界各国の新聞や一般雑誌を閲覧することができます。

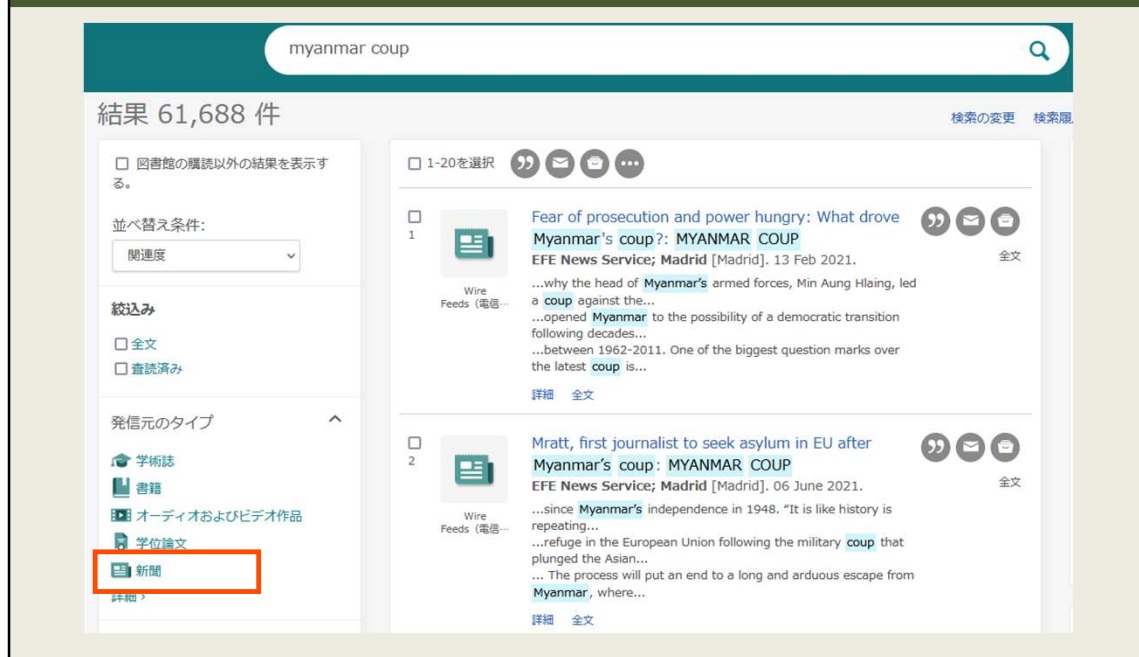
閲覧できるのは、当日～90日前までの分です。

【図書館Webサイト データベース一覧ページ】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/database/dblist/>

Press Readerの箇所に、利用マニュアル（紀伊國屋書店作成の簡易マニュアル）があります。

新聞記事（英語）を検索する



ProQuest でも新聞記事を検索することができます。

検索ボックスに、キーワードを入力して検索した結果画面の左側、「発信元のタイプ」というところを見ると、学術誌、書籍などとともに、新聞があることが分かります。

この「新聞」をクリックすると、新聞記事に絞り込むことが可能です。

記事の見方、PDFダウンロード、検索結果の並び替え（古い順、新しい順など）について説明する

検索例：ミャンマーのクーデターに関する記事

myanmar coup → 比較的最近の記事のみヒット（昔の新聞記事はburma表記）
(myanmar OR burma) AND coup

→ 主題「coups d'etat」で絞り込む

→ 人物「Aung San Suu Kyi」で絞り込む

→ 並び替え条件「最も古いものを最初に」で昔の記事を見る、などなど・・・

新聞記事（英語）を検索する

詳細検索 [コマンドライン](#) [検索履歴](#) [シソーラス（関連語）](#) [フィールドコード](#) [検索のヒント](#)

中 [すべてのフィールド](#) ▼

AND ▼ 中 [すべてのフィールド](#) ▼

絞込み: ☐ 全文 ☐ 査読済み ⓘ

出版日: [日付の範囲を指定...](#) ▼

開始

任意の月 ▼ 任意の日 ▼ YYYY

終了

任意の月 ▼ 任意の日 ▼ YYYY

[検索](#) [フォームをクリアする](#)

また、詳細検索の画面に切り替えると、日付を指定して探すことができます。何年何月何日の新聞記事を読みたい、という場合などに使ってみましょう。

検索例：1990年5月27日の総選挙で野党NLDが勝利したことを報道する記事
キーワード“Myanmar “

日付1990年5月28日～5月29日くらい

→記事” Burmese opposition wins majority in elections”などがヒット

文献を 入手する方法

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

Web上で無料公開されている情報を見る
阪大契約の電子ジャーナルや電子ブックを見る
外国学図書館・船場図書館で本を借りる
他キャンパスから本を取り寄せる

外国学図書館でコピーする
他キャンパスからコピーを取り寄せる

遠方の図書館に行って閲覧する
遠方の図書館からコピーを取り寄せる
遠方の図書館から本を取り寄せる

古書店、生協書籍店などで購入する

無料

安い

高い

有料

ここまでは文献の書誌情報、つまりタイトルや掲載雑誌名、ページ数といった文献入手のために必要な情報の探し方について見てきました。
最後は、文献を実際に入手する方法についてです。

電子ジャーナルや電子ブックなどのように、ウェブ上で見られる文献は全体のごく一部に過ぎません。
一部の情報だけで、レポートや卒業論文を書くのは無理がありますし、良いものにもなりません。
皆さんにはぜひ、これから紹介する方法を駆使して、多くの文献を手に入れてほしいと思います。

図書館は文献入手をサポートします

文献複写（コピーの取り寄せ）

- 到着まで：3日～1週間程度
- 費用：コピー代（白黒1枚40円～60円くらい）
 - + 送料
 - + 手数料がかかる場合もある

※著作権法で認められた範囲の複写に限ります。

※複数著者で構成された図書（論文集など）は、一人の著者が担当した部分が一つの著作物に該当すると解釈されるため、担当部分全てのコピーはできません。

著作権法 第三十一条 第一項

- 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部。第三項において同じ。）の複製物を一人につき一部提供する場合

阪大にない文献が読みたい・・・そんなときも図書館はサポートします。
雑誌論文・記事はコピーを取り寄せることができます。ただし、コピー代と送料がかかります。

一方、図書は、著作権法の規定により、全ページのコピーはできません。全ページの半分以下、であれば取り寄せ可能です。

また、図書の場合は、次で紹介するように、現物を取り寄せて借りることも可能です。

図書館は文献入手をサポートします

■ 現物貸借（図書現物の取り寄せ）

- 到着まで：3日～1週間程度
- 貸出期間：到着してから2～3週間程度
- 費用：往復の送料（1,200円～2,000円くらい）
+ 手数料がかかる場合もある

※館内利用のみ（自宅への持ち帰り不可）などの条件がつく場合があります。

※雑誌、参考図書、古い資料などは基本的に借りることができません。

利用時の注意事項

- 文献複写や現物貸借は、他大学や他機関との相互協力で成り立っている制度です。借り受けた資料は大切に扱うようお願いします。汚れたり破れたりした場合は弁償となる場合があります。

図書現物は他の大学図書館などから取り寄せることができます。おおよそ2週間から3週間程度、借りて読むことができます。





また、図書の取り寄せには往復の送料がかかります。

基本的には、ご自宅への持ち帰りが可能な条件で取り寄せを手配しますが、所蔵する図書館の方針によっては、外国学図書館内での利用に限定される場合もあります。

なお雑誌は現物を借りることができませんので、該当ページのコピーを取り寄せる方法になります。

借りた資料は大切に扱ってくださいね。

文献複写・現物貸借の申し込み方法

- OPACでヒットした場合
 現物の取り寄せは 、コピーの取り寄せは  から申込み可能
- データベースで「大阪大学で本文を探す」アイコンがある場合
 をクリックして、
[学外からの文献取寄せ](#) を申し込む  から申込み可能
- それ以外の場合
 WebサイトやOPACの「Webサービス」から申込み可能



文献複写、現物貸借を申し込む場合は、阪大OPACならこの2つのアイコン、データベースなら「大阪大学で本文を探す」アイコンをクリックすると自動で書誌情報が入力されます。その他にも附属図書館WebサイトのWebサービスから直接申し込むことができます。阪大の中でも先生の研究室にある本を借りたい場合は、こちらの「Webサービス」からお申し込みください。

図書館は文献入手をサポートします

➡ 訪問利用（読みたい資料がある図書館へ行く）

- 手続き（問い合わせや紹介状作成）には、3日～1週間程度かかります。
- 早めに外国学図書館へご相談ください。
- [関西大学](#)、[みんぱく図書室](#)は手続きなしに訪問利用が可能です。



つぎに、実際に他の図書館へ出向いて読みたい資料を閲覧・複写する、訪問利用という方法を紹介します。

事前の問い合わせや紹介状が必要なので、遅くても訪問希望日の3日前までに、余裕をもってお申し込みください。

図書館ウェブサイト上のフォームからも申し込めます。

なお、関西大学の図書館とは協定を結んでいるので阪大生の皆さんなら事前問い合わせが必要なく、個人で登録すれば貸出が可能です。

また、吹田にあるみんぱく図書室も一般に広く公開されている図書室なので、事前問い合わせは必要ありません。

ただ、いずれの図書館も、利用登録には身分証明書が必要なので、訪問する時にはリンク先の利用案内をよく確認しましょう。

【図書館Webサイト>他大学等の図書館を利用する（訪問利用）>関西大学】
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/guide/houmon/#kansaiuniv>

【みんぱく図書室】
<https://www.minpaku.ac.jp/sharing/library/information/general>

大学院生に気軽に相談できます



▶ ラーニング・サポーター（LS）

- ▶ 学生の皆さんの学びをサポートする大学院生スタッフです
- ▶ 図書館3階「るくす」にてお待ちしております
- ▶ スケジュールは[こちら](#)をご覧ください
- ▶ [オンラインでの学習相談](#)もできます

サポート内容

- 学習相談
- レポート作成のアドバイス（原稿の日本語チェックにも対応）
- パソコンの操作法の説明
- 各種ミニ講習会の実施 など

ここで宣伝です。外国学図書館では、大学院生のラーニング・サポーターが、3階るくす（ガラス張りの部屋）で、学生の皆さんの学びをサポートしています。

図書館Webサイトには、ラーニング・サポーターの在席スケジュールが載っています。

文献の探し方、入手方法が分からない場合には、ラーニング・サポーターにも、お気軽にご相談ください。

【LSスケジュール】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/ta/#activity>

【オンラインでの学習相談】学内限定ページ

https://www.library.osaka-u.ac.jp/gakunai/online_study_support/

【ラーニング・サポートデスクのページ】

在席時間、オンライン相談（学内限定）、相談フォーム（学内限定）、パスファインダーへのリンク、講習会の実施予定や過去の講習会のテキスト等を掲載

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/ta/>

箕面市立図書館を使う

■ 箕面市立図書館について

- 箕面市内に7館ある
- 図書館は外国学図書館と**箕面市立船場図書館**が一体化したつくりになっていて、2階に箕面市立図書館の資料を配置。資料は**市のOPAC**で検索できる。

■ 貸出券の作成について

- 授業や研究のために箕面キャンパスに通学していれば箕面市立図書館の「通勤・通学」区分で貸出券を作成できる
- 学生証と住所が確認できる身分証を持って2階サービスカウンターで申込み

■ 貸出期間、冊数、予約などのサービス

- 貸出期間15日間（1回のみ延長可）
- 貸出冊数は20冊まで
- 予約・取寄せも可。**箕面市立図書館のWebサービス**から申し込める。
- 大阪府内の公共図書館からの取寄せも可。2階サービスカウンターで申込み。

次に、箕面市立図書館を使う方法です。キャンパスが位置する箕面市には、大学図書館だけでなく7つの公立図書館があります。

その中で、皆さんにとって一番身近なのが外国学図書館と同じ建物の箕面市立船場図書館です。

大学図書館と公共図書館が一体化したつくりになっていて、2階に箕面市立図書館の資料が配置されています。実用書や小説など、大学図書館には所蔵が少ない分野の資料を閲覧できますので、ぜひ足を運んでみてください。

所蔵資料は**箕面市立図書館**のOPACで検索できます。

授業や研究のために箕面キャンパスに通学していれば、皆さんも「通勤・通学」区分として箕面市立図書館の貸出券を作成できます。

学生証と住所が確認できる身分証を持って、2階サービスカウンターでお申込みください。

資料の貸出期間は15日です。次に予約がなく、ほかに借りている本に延滞がない場合には、1回のみ延長できます。

貸出冊数は20冊までです。

貸出中の資料や、他の箕面市図書館で所蔵している資料については、予約や取り寄せも可能です。図書館2階のサービスカウンターか、箕面市立図書館のWebサービスからお申込みください。

また、**大阪府内の公共図書館および大阪公立大学で所蔵している資料も無料で取り寄せ可能です**。図書館2階のサービスカウンターでお申し込みください。

【箕面市立船場図書館】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/minohsemba/>

【箕面市立図書館 OPAC】

<https://webopac.city.minoh.osaka.jp/opw/OPW/OPWSRCH1.CSP?DB=LIB&FLAG=RESET&MODE=1>

【箕面市立図書館 Webサービス】

<https://webopac.city.minoh.osaka.jp/opw/OPW/OPWMAIN.CSP>

国立国会図書館を使う

▶ 国立国会図書館について

- ▶ 日本で唯一の国立図書館であり、国内最大の蔵書数を誇る
- ▶ 東京本館、国際こども図書館、関西館の3館がある
- ▶ 大阪大学から一番近いのは京都府精華町にある関西館
- ▶ 満18歳以上なら誰でも利用可能だが、個人への貸出サービスはしていない

▶ 来館すれば利用できるサービス

- ▶ 所蔵資料の閲覧・複写・相談
- ▶ 豊富な電子ジャーナルやデータベースの利用

▶ 遠隔で利用できるサービス

- ▶ 遠隔複写サービス
- ▶ 図書館間貸出し

ここからは、国立国会図書館の使い方を案内します。

大阪大学から一番近い関西館は、大阪市内から1時間半ほどで行ける距離にあり、学術書を中心に220万冊以上、洋雑誌は関西館が主な所蔵館となり、約4万5000タイトルを所蔵しています。ほかに、アジア関係資料と国内博士論文を所蔵しています。

個人への貸し出しサービスは行っていませんが、来館することで利用できるサービスがたくさんあります。電子ジャーナルやデータベースも豊富で、その場でコピーを入手できます。

また、来館しなくても遠隔で利用できるサービスもありますので、次のスライドで詳しく紹介します。

【国立国会図書館】

<https://www.ndl.go.jp/>

【電子ジャーナルやデータベース】

https://www.ndl.go.jp/jp/use/e_journals/index.html

国立国会図書館を使う 遠隔で利用できるサービス

- ▶ 遠隔複写サービス（コピーの取り寄せ）
 - ▶ 申込み方法は2通り
 - ▶ 外国学図書館経由の文献複写サービスで申込む
 - ▶ [利用者登録（本登録または簡易登録）](#)を行い個人で申込む
 - ▶ コピー代、送料がかかる
- ▶ 図書館間貸出し（外国学図書館への図書の取り寄せ）
 - ▶ 外国学図書館経由の現物貸借サービスで申込む（個人申込は不可）
 - ▶ 外国学図書館内で閲覧できる、自宅等への持ち帰りは不可
 - ▶ 片道の送料がかかる（1,000円程度）

遠隔で利用できる国立国会図書館のサービスは、遠隔複写サービスと図書館間貸出です。

遠隔複写サービスは国立国会図書館が所蔵する資料のコピーを取り寄せるサービスです。個人でも申し込みが可能です。詳細はリンク先をご覧ください。

図書館間貸出は、国立国会図書館の所蔵図書を外国学図書館に取り寄せ、館内で閲覧できるサービスです。こちらは個人での申し込みはできませんので、阪大図書館のWebサービスからお申込みください。

【国立国会図書館の利用者登録（個人）について】

<https://www.ndl.go.jp/jp/registration/index.html>

国立国会図書館を使う デジタル化された資料を見る

▶ 国立国会図書館デジタルコレクション

- 国立国会図書館が収集・保存しているデジタル化資料を公開。
1987(昭和62)年までに受入れた戦前期・戦後期刊行図書、議会資料、法令資料及び児童書、雑誌（一般誌・学会誌）、博士論文、江戸期以前の和古書、清代以前の漢籍等。
- 公開範囲は三段階
 - ログインなしで閲覧可能・・・誰でも閲覧可
 - 送信サービスで閲覧可能・・・①個人向けデジタル化資料送信サービスで閲覧可。
PDFのダウンロード・印刷も可。
②図書館向けデジタル化資料送信サービスの
[提供館](#)で閲覧可。印刷可能な館もある。
 - 国立国会図書館内限定・・・国立国会図書館のPCで閲覧可。
文献複写での取り寄せも可。

最後に、国立国会図書館がインターネット上で公開している、デジタルコレクションを紹介します。

ここに書いてあるようなものや、著作権の切れた古い資料は公開され、インターネット上で閲覧できるものが多いです。また、雑誌や博士論文など、比較的近年の資料も収録されています。

公開範囲は3種類で、誰でも閲覧可能なインターネット公開の資料、送信サービスへの利用者登録をしたら閲覧できる資料、国立国会図書館でのみ閲覧可能な資料、があります。

なお、②の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」ですが、現在阪大では提供していないのでご注意ください。

閲覧にログインが必要な資料であっても、検索自体は自宅からでもできますので、ぜひ調べてみましょう。

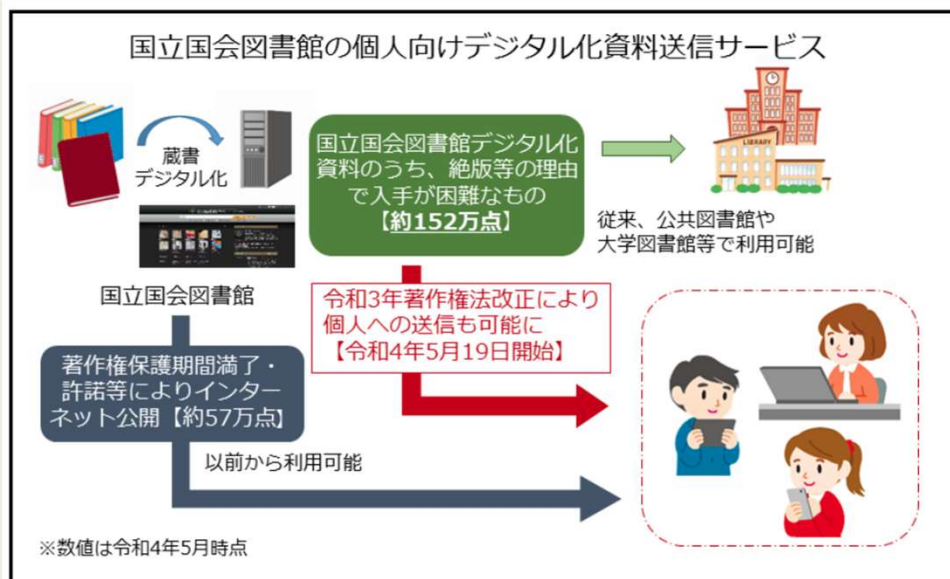
【国立国会図書館デジタルコレクション】

<https://dl.ndl.go.jp/>

【図書館向けデジタル化資料送信サービス参加館一覧】

https://dl.ndl.go.jp/ja/soshin_librarylist

国立国会図書館を使う 個人向けデジタル化資料送信サービス



(参考) [「個人向けデジタル化資料送信サービス」の開始について](#)

2022年の5月19日からは、今までインターネット公開されていなかった資料も、国立国会図書館の「本登録」済みの利用者になれば、ご自身の端末で閲覧できるようになりました。
これが「個人向けデジタル化資料送信サービス」です。詳細はリンク先をご覧ください。

【2022年5月19日 「個人向けデジタル化資料送信サービス」の開始について】

https://www.ndl.go.jp/jp/news/fy2022/220519_01.html

本登録申請はWebでも可能ですが、登録完了まで1週間程度の時間がかかります。あらゆる調べ物に役立ちますので、早めに登録申請を行っておくことをおすすめします。

現在は、PDFのダウンロードや印刷も可能となっています。

アジア経済研究所図書館を使う

▶ アジ研図書館について

- ▶ 開発途上国に関する専門図書館
 - ▶ アジアだけでなく、中東、アフリカ、ラテンアメリカ等もカバー
- ▶ 蔵書約70万冊
 - ▶ 途上国・新興国の経済、政治、社会等に関する図書、雑誌、新聞、統計資料など、**現地資料が充実**
- ▶ 千葉県千葉市美浜区に所在（JR京葉線海浜幕張駅から徒歩10分←東京駅から快速約30分）

▶ 大阪大学に所属していれば貸出カード作成可

- ▶ [図書館共同利用制度](#)で個人貸出可能：申請は大阪大学附属図書館カウンターにて

▶ 遠隔で利用できるサービス

- ▶ [デジタルアーカイブス・機関リポジトリ](#)で無料で研究成果等がダウンロード可能。
 - ▶ 『アジア経済』、『アジア動向年報』も**オープンアクセス**
- ▶ 図書館間貸出し、郵送複写サービス（有料）
- ▶ レファレンスサービス：資料・情報の探し方を相談。メール・電話でも受付可

最後に、アジア経済研究所図書館の使い方を案内します。

アジア経済研究所図書館、略称「アジ研図書館」は、開発途上国に関する専門図書館で、千葉県千葉市にあります。各地域の専門司書が、現地資料の収集や資料・情報検索の手助けを行っています。

大阪大学附属図書館とは共同利用協定を結んでおり、阪大に所属する学生・常勤教職員は、アジ研図書館で利用できる貸出カードを作成することができます。

また、刊行する専門誌の記事をオープンアクセスで読んだり、資料・情報の探し方をメールや電話で相談したり、費用はかかりますが図書や複写物を取り寄せたりと、遠隔で利用できるサービスも充実しています。

ぜひご活用ください。

○アジ研図書館のサービス・蔵書の利用が特に想定される専攻語：

中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語

【アジア経済研究所図書館】

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Library.html>

【大阪大学附属図書館 他大学等の図書館を利用する（訪問利用）】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/guide/houmon/#idelibrary>

【アジア経済研究所図書館 デジタルアーカイブス（機関リポジトリも含む）】

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Library/DI.html>

(追加) 【アジア経済研究所図書館 調べ案内】
<https://www.ide.go.jp/Japanese/Library/Rnavi.html>

図書館は皆さんの学習・研究を応援しています。
質問がありましたらお気軽にどうぞ。

外国学図書館 利用支援担当

メール：tosyo-minoh-desk@office.osaka-u.ac.jp

電話：072-730-5126（平日9:00-17:00）

80

お疲れ様でした！

これで、外国学図書館の論文検索ガイダンスは終了です。お疲れさまでした。

図書館は皆さんの学習・研究を応援しています。
質問がありましたらお気軽にご質問ください。

【レファレンス・デスク | 大阪大学附属図書館】
https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/reference_desk/